

醫藥部

仁川第一分所

法律（所有權）

建築學

醫學（腹部外科）

土木工學

機械工學

自動車工學

電氣工學

會計學

經濟學

高等算學

羊毛製法

近代活字印刷

管樂一論

農家醫學、家畜醫學

シムククイビイア

獨、佛、オランダ語辭書

グエテウメ（近代智識ノ外題）

短心集

商業經營、商人道

外國貿易

無線工學

ウー卜テイ書年鑑

官 瀧田 保田 橫田 水谷

譯文



瑞西國壽府赤十字國際委員會駐日代表部

參照第五九四號

一、赤十字國際委員會駐日代表函館

修廣力收容所視察報告書之件

謹啟陳者、當田代表、最近視察任候、函館收容所

二、函館之壽府此電報視察報告書、第一四〇七號

才一四〇八號、五、才一四〇九號、之貴局、亦閱讀及

記錄、為、茲許同封而、申上候

本代表部、右代表、為、彼、地、之、滯、在、中

日本軍當局、於、代表、給、り、候、亦、親、也、之、由、南、意

並、協力的、申、援、即、之、打、之、此、機、會、之、衷、心、ヨリ、感、

謝、意、ヲ、表、明、仕、ス、敬、具

昭和十九年十月十二日

赤十字國際委員會

駐日代表部

26 修廣力情報局 啟

昭和 年 月 日

三、修廣力情報局

長、順、因、之、修、廣、力、情、報、局、

昭和十九年十月十二日 青森 修廣力情報局 印

假譯

受付 一〇二〇  
完了 一七

俘虜情報局

寿府 赤十字國際委員會宛

赤十字國際委員會駐昆表部宛

電番一四〇七号。アングスト氏 本年九月一六、一七、一兩日 函  
 館 俘虜收容所ヲ視察ス。所長江本茂夫ハ元  
 英語教授トシテ陸軍士官学校及高科大文字ニ勤  
 ム 活潑也。才能アリ。現職ニ関心ヲ非常ニ有シ。日  
 本内地ニ在ル 俘虜收容所ノ中 函館ノヲシテ  
 一位トナシテ多キ希望ヲ有ス  
 一 函館本所(最初ノ視察ニ関シテハ當電ヲ六四〇  
 号参照サレ及、本電ニ記載シテアサザル点ハ前夜  
 視察ノト變リナシ) 收容可能五五〇名 視察  
 当日ノ收容人員ハ英ハ特校十レ、准士官、下士官  
 其他計二二六、非戦闘員七、合計二三三、中一八札  
 愧刑務所ニ於テ五年ノ刑ニ服シアリ 米ハ特校

俘虜情報局

一 准士官 下士官 其他三一 非戦闘員一六 計四八 菊ハ特校  
 ナレ 准士官 下士官 其他五三 非戦闘員十レ 計五三 壕  
 ハ特校ニ 准士官 下士官 其他六六 非戦闘員十レ 計八加ハ  
 特校十レ 准士官 下士官 其他一非戦闘員十レ 魏金計  
 非再出 計一 五トナ人ハ特校十レ 准士官 下士官 其他一非戦  
 闘員十レ 計一 總合計 五三四 全氏名ハ俘虜情報局宛  
 通報スレ 捕獲場所ハ爪哇 昭南 比島 最年少者ハ五五  
 最年少者ハ八八 平均二六 收容所ハ无隔離病院共ノ所内總面  
 積ハ八四〇平方メートル 總建面積ハ三六〇平方メートル 中俘虜使用ハ  
 五八〇平方メートル 總床面積ハ一六六〇平方メートル 中俘虜使  
 用ハ八九三〇平方メートル 舎ハ一三棟 一階木造建築木  
 ニ板床 中一〇棟ハ新築木 俘虜舎内一電光ハ夜間  
 ノミアリ 一人當リ最低一〇七 最高二〇三立方メートル 通  
 風 廢物除去施設ハ満足 消火機材アリ 防空

俘虜情報局

壕充分 一人当り寝具ハ毛布五乃至八 敷布一  
 枕一カヤ一 平均六畳 二四名眠ル 命令ハ英・蘭  
 語ニ依ル 能アル通訳アリ 日本式便所十分 下水  
 消毒タンク建設中 日本式風呂一日オキ 冷水風呂毎  
 日 冷水「シャワー」常時アリ 木製水バケツ七〇  
 水栓一六アリ 消毒ハ石灰酸液 石灰 必要ニ依リ  
 依ル クレゾールニ終始使用 朝食六時 昼食  
 二時 夕食廿六時 食物ハ所内守衛ト変ラス  
 一日一人当リノ食糧ハパン所内製衣一週一衣ニハ  
 グラム メリケン粉並通ハ小麦粉三〇グラム 米五三〇  
 グラム 其他ノ穀物並通ハ大豆赤米又カーセ〇グラム 肉  
 一〇 魚一五 鶏卵三ハ重病者ノニ 患者ニハ牛乳六ハ  
 五四リツトル 病弱者ニハ一ニリツトル一週三四 将校ニハ  
 一ニリツトル一週三四 其他ノ者ニハ〇九リツトルヲ一月ニ

俘虜情報局

脂肪五グラム、野菜四〇〇グラム、ジャガイモ三〇〇グラム、  
 果実ハネ子節次第、砂糖一五グラム、豆制衣ケーキ  
 (豆腐?) 或ハ甘パン、時々塩味一五グラム、緑茶一五  
 グラム、紅茶一五グラム、優秀勞務者ニハ常ク茶トシ  
 テコーヒー一〇グラム、同じク、維結食物例ベバ、アスパラ、  
 パインアップル、鮭、鰯、鰹肉、マーガリン、バター、ナース  
 ナレ追加食物トシテ芥子、胡椒、ラウガラレ粉、乾  
 燥鰯、味噌、カロリー三四〇〇、視察者當日ノ献立  
 ハ朝食、味噌、豆スープ、ジャガイモ、キヤベジ、カボチャ、  
 昼食、パン、カボチャ、ロヤム、漬物類、夕食、ジャガイモト豚肉  
 スープ、台所器具トシテ大鍋一ハ患者者粥類タキ用、  
 外四個ハ米、野菜調理ニ使用、燃料ハ石炭、パン  
 製、寒、冷蔵庫アリ、倉庫二、野菜貯蔵室、建  
 設中、料理人九名中一人ハ本職、他八名ノ陸軍

俘虜情報局

料理人等所長一承認之從にて好之ニ応じ調理ス  
 食食事之関係スル集團的處罰ナシ  
 日本大軍  
 医一看護兵二 俘虜軍医二 俘虜出科医一  
 俘虜看護人一七 病室八九室ヨリナリ共收容  
 可紀六〇 出科器材ハ義出仕事用ノモノヲ除クノ外  
 完全ノ模範復雜手術ヲ要スル件ハ陸軍病院  
 ニ後ナル アーミーハ赤痢治療用藥品ヲ除クノ外藥  
 劑ハ充分 食器ハ使用後熱湯ヲ以テ消毒ス  
 衣類及寢具ハ徹底的消毒ハ年二回五回行ハル  
 隔離病舎ハ三室ヲ以テ成ル 收容可能二六二三〇名  
 至療手當ハ一日九時及六時ノ二回 全俘虜毎月  
 診新ヲ受ク 出科治療ハ米出科將校之ニ由ル 上  
 磯 室蘭 分遣所ハ七往診ス 患者ハ腎臟炎二  
 氣管支炎三 腸炎二 脚部腫物一 アーミーハ赤痢

5.



俘虜情報局

悪性アラス 平癒中(無) 肺浸淫  
 二慢性中可矣一、計二〇。全員所内病室ニ收容中。  
 外ニ若干名在脚氣ヨリ平癒中。 ナフス、ハラナクス。  
 赤痢 中毒 泄瀉 予防注射 天然痘 予防接種 疥癬  
 疥癬 疥癬 入所當時体重最高八一キロ。 最低四二キロ。  
 平均五九八四キロ。 本年八月一八<sup>日</sup>三<sup>日</sup>四<sup>日</sup>六<sup>日</sup>キロ 最低  
 六二八キロ。 用所以来死亡数四一。中英四〇。南一。到  
 着當時 赤痢 熱帶病 及栄養不良ヨリ病者  
 多数アリシ為 大多数、死亡者ハ入所者中初、死  
 亡者ヨリコシラ菌保持者多数アリタリ 完全剥服  
 所有者ハ半数ナルヲ付日本軍衣類ヲ支給スル  
 得洗濯團ノ設備アリ 併シ石ケレハ不足勝ナ  
 將校ハ受取書ヲ引替ニ付虜 附時金錢ヲ集ム  
 將校ハ同階級ノ日本陸軍將校ト同一額ノ俸



俘虜情報局

給ヲ支給サル。將校俸給日ハ毎月二二日 其ノ他ハ  
 可。二〇。三〇日。食草控除額ハ對中少尉ハ四月二七日  
 本尉ハ大中少佐ハ三〇日。將校ハ五〇日。下士官ハ三〇日  
 兵ハ一〇日所持スルモノヲ得。保護國ヨリノ手書ナシ  
 到着書由時ノ貯蓄額將校ハ二七四円五六錢 其ノ他ハ  
 四八四 近親者宛送金現在ニテ申込者ナシ  
 起床五時宵分消燈半時 將校ハ二二時 点呼  
 五時宵分及三〇時 所長ハ個人ノ希望及能力ニ  
 依リ電機機械工場トツク大工鐵道修役石  
 灰輸送ノ仕事ヲ割當テル。虚弱俘虜ハ收容  
 所維持ノ仕事ニ従事ス。午前二回午後二回各  
 五分回休憩 各食休憩一時間 毎日曜日ハ休  
 日。所内ニ大工仕事場アリ。俘虜保險ニ附シテラス  
 約二三〇名方ハ派遣所ニ就働。労働法適用サル。傷

官地有法  
 等注意  
 8  
 7  
 6  
 5  
 4  
 3  
 2  
 1

俘虜情報局

官口アケタル場至陽法ニ依ル援助アリ 一日一賃金ハ准  
 士官ニ五錢 下士官ニ五錢 兵一〇錢 尚優良者ハ准  
 二対シ一日一錢ヨリ五錢ノ贈給アリ 可能ナル  
 最高額ニ五錢 食事 宿舎 代控除ナル  
 金子ハ酒保買物ニ消費サル 酒保ハ將校ノ為  
 二土曜日ノ午前其ノ他ノ為ニハ日曜日用店利  
 籍金ハ貴方ニ 娯樂器具購入ニ當テリル 現在  
 又下ノ剩餘金ニ七五五之錢 煙草ハ毎月四圓  
 酒保ニ於テ賣テリル 無料支給ハ貴方及退院  
 貧窮者ヲ除ク外 無シ 宗教禮拜後虜自  
 好ニテ心シテ為ス 英蘭語ヲ以テ施行ス 介  
 キレクヲ週一圓所外ニ於テ為ス 新内ニ於テ  
 シオレーボール、キヤッパボール、拳闘ヲス、夏期ニハ毎  
 日海水浴浴ヲス、舎内遊戯ニハカード、投槍、西洋

俘虜情報局

狩場 トニノ 蓄音機アリ 耕作面積二九七〇平方  
 米 ジャガイモ 玉蜀黍 大根 蕪菁 茄子 トマト 栽培ス  
 牛一頭九 兎一九 蝶 雌鶏 四飼養ス 所長一許可  
 二ヨリ 外部ヨリノ 訪問出来 今日マテ 訪問者百十レ  
 特別出科 遊園場ノ 爲約五〇名 現在マテ 退所ス  
 圖書室アリ 書籍ハ 殆ト YMCA 寄贈一モ 樂  
 器アリ 日増日ハ 映画十レ 一月ハ 芥子 一〇〇語以内ノ  
 ハカキ 四道 発スルコトヲ 得 現所長ハ 全俘虜ノ 学  
 七英ヲ トラシメ 字ヲ 近親者宛 発送ヲ 許ス 救恤  
 ハ 現在マテ 日本赤十字社 ヲシハ 無し 赤十字 監査員  
 二ヨリ 前交換船 五回 乗九 便ニテアリ 詳細 郵送ス  
 YMCA 寄贈ニ 係ル 樂器 野菜 草花 帽子 大工  
 園芸 器具 法王 糖膏 贈ニ 係ル 金子 一四二八圓  
 救恤ハ 出来 得ル 限リ 信書 房ノ 提案ニ 基キ 至

俘虜情報局

急報達サレタル由書信到着ニ要スル日数ハ且短少  
 三月 最大一二月 米英國ヨリ平均六月 旧米  
 印 濠洲ヨリ平均四月 若キ俘虜ハ全然消息  
 ヲ入手シアラス 所長ノ許リニ從ヒ俘虜ト保護  
 國代表トノ通信ニ關スル詳細ヲ電送ス 所長  
 ヲシ苦言ナリ 俘虜ノ紀律非常ニ良シ大元氣  
 ト言明ス 所長ハ俘虜ノ必要トスルモノハ甚多  
 甚ノ理由ハ赤十字國際委員會ノ救恤ハ不充分ノコトナラス  
 内地製衣ハカサ過ズルアリニハ消毒劑 赤痢用ノ  
 毛ノ追加樂器種類 書籍 無電 電機 地震学  
 歴史 口シテ語文法ト言明ス 尚所長ハ俘虜向ニ  
 命令書ニ關スル苦情ナリト 確言ス 請求ニ係ル書  
 籍入手可能併シ 所長各自ト面談ス 懲戒處  
 分數 昨年二月ヨリ 本年八月末マデ 六六件 主十

俘虜情報局

此理由ハ強喧嘩。不従順。規則違反。体刑ナレト  
 確言ハス。法的行為ノ傳達ハ好意ヲ以テ考慮  
 セン併シ現在マデ認物ニ付シ。俘虜ハ將校及所  
 員ニ對シ尊重尊敬シ自発的ニ敬礼ニ付シ。階級  
 差ヲ着目スルコトヲ得。新内規則ハ英蘭語ヲ以  
 テ通達サル所長ノ面前ニ於テ左ノ者ト個人的ニ  
 面談ス。即英空軍兵長「ジョージ・ワイラー」。英空軍曹長  
 「ウィルソン・ノース」。英空軍軍曹「H.G.ギッパス」。米海軍衛  
 生部藥劑官「W.T.スターリング」。英軍曹「F.C.レヴァンソン」  
 英空軍曹長「J.R.バーカー」。英空軍ニ等兵「O.P.オリヴァー」  
 英空軍兵長「F.J.テーク」。英空軍兵長「J.E.リッソンス」  
 英伍長「R.J.スミス」。英海軍兵曹長「ナヤールス・ハットラック」  
 蘭軍曹「W.ヴァン・ウアルデンバーク」。蘭軍曹「H.E.ウエルホーゼン」  
 彼等ノ批評ノ骨子ハ(一)郵便ノ状況申分ナレ最

俘虜情報局

後入年、米國ヨリ、年次、日附ハ、本年五月、英國ヨリ  
 ハ、本年、五月、大多數、一着ハ、既ニ郵便受領ス、並ニ  
 彼等、メワセ、ジ、ヲ、確認スル、回答、入手ス、一英俘  
 虜、今日迄、一書信受領、教ニ五通、一蘭俘虜ハ、  
 自分、メワセ、ジ、ニ、対スル、回答、ヲ、四通、ハ、昨、日、ヨリ、入手ス、  
 他、一、蘭俘虜ハ、在、ス、ラ、バ、ラ、レ、一、事、ヨリ、昨、年、書  
 信、ヲ、受、ケ、タル、メ、ワ、セ、ジ、ニ、付、テ、一、回、答、十、シ、  
 (二) 日本軍ヨリ、支給、ノ、衣服、ハ、小、ナル、ニ、付、身長、一、ア、ル、モ、  
 ハ、不、向、長、短、寒、期、ヲ、考、慮、シ、保、温、衣、類、厚、手、下、着  
 靴、下、手、袋、ス、エ、ター、一、毛、布、持、ニ、長、靴、更、ニ、十、イ、テ、  
 フ、オ、ー、ク、サ、ジ、四、エ、ッ、ブ、石、炭、化、粧、品、ヲ、欲、ス、救、恤、係  
 一、俘虜、ノ、案、ニ、依、テ、ハ、將、来、衣、服、食、糧、一、場、合、ハ、不、完  
 全、ノ、状、態、果、シ、代、ニ、類、型、別、ニ、及、差、違、サ、シ、ム、ト、  
 (三) 樂、割、ノ、取、合、セ、ハ、ア、リ、ミ、バ、赤、痢、用、ア、リ、ミ、バ、殺、菌、劑、ヲ

俘虜情報局

除クノ外六月分在庫、右樂利至急必要也。

(四) 食糧小包ニ付テハ加奈院宛ニシテ米國宛ノモノヲ

一層好ム理由ニ該者ハ巻煙草ヲ含有、米國ノ

モノノ販賣セハ甘藷糖、甲分ナレ、ビスケット類ヲ減じ

テ菓子ノ増加ヲ提案ス。一月一人當リ一包アレバ

幸トス。

(五) 俸給ハ充分。

(六) 健康良好シ然シナカウ若干病弱ノ状態ニテ到着

ス、健康一層増進ス。

(七) 近親者宛テ小包ニ付テハ一米俵房ハ一個受取ル。

其本國ヨリハ無し此ノ点其俘虜遺憾トス。

(八) 精神士気丈夫一層良クナル。

(九) 食糧ハ標準通然シナカラ食糧小包アレハ甚トス。

(十) 娯樂物トシテハピンポン、投槍、甲冑、ハーモニカ、書籍、録音機

俘虜情報局

小説 予ラザルモ一テ 蘭語ニ依ル電機 無電ニ関スルモノ  
 蘭東 英蘭辞典 廿モナクハ 所内圖書室ヲ希望ス  
 (二) 家外運動トシテ 蹴球ナシタキモ 其ノ場所一六ムサ  
 不十分  
 (三) 英俘虜ハ 本國ヨリ一エニ一入 待ニスボ一フニ関スル  
 エニ一ス 現ニ 米國赤十字社ノ 発行セル如クモ一ヲ  
 欲ス  
 (五) 雜件トシテハ 新聞 映畫ノ 無キ下ヲ 遺憾トス  
 翻着者以來ノ 改善マケシコトハ 新書出来ル  
 現所長ノ 着任  
 過去三ノクニ 赤字故恤品分配ハ 非常ニ 効果的ナリ  
 尚一層アヲ心 奮起トス 強ク  
 以上



受付一九〇二〇  
完了二五〇二五

俘虜情報局

赤十字國際委員會宛

赤十字國際委員會駐日代表部宛

電番中一四〇八号 函致俘虜收容所視察電報々告書日

在上磯 函致俘虜收容所本所中一分遣所ハ昭和十八

年十月一日開設ス。郵便宛先ハ函致市大所!

函致俘虜收容所

收容能力 二〇〇名

分所長 陸軍中尉 天童次郎

視察者日ハ人員ハ

英人將校 〇、英陸士官、下士官、其他計 一四二名

非敵國員 四名

計 一四六名

米人俘虜ハ人員 軍医初級員 二二名

將校 二、陸士官四、下士官〇、其他計六

總計 一五二名

計 一五二名

資料一五二名

俘虜情報局

以エノ氏名ハ全部俘虜情報局ニ通報有ナリ。  
(俘虜)ノ最高年齢ハ四十三才、最低ハ十九才ニシテ  
平均(年齢)ハ二十八才ナリ。  
其意收容所ハ海岸近クニ新設カレ、其ノ總面  
積ハ二七〇〇平方メートルナリ。建坪九九五平方メートル、  
トコロ、俘虜ハ九二〇平方メートル占テナル。床總面  
積ハ一〇七七平方メートルトコロ、俘虜ハ八五五平方  
米占テナル。該收容所ノ周圍ハ板塀ニテ囲コレ。  
木造一階建 五棟ヨリナル。其ノ中七棟ハ上下ニ段  
ノ<sup>設備</sup>寝台テアル。屋根ハ板葺。床ハセメント。照明、  
<sup>目録</sup>電燈共良好ナリ。七十五燈ノ電燈ト十七個ノ石炭  
ストーブノ設備アリ。俘虜ノ居住室ハ一人当リ  
十二五才米ニシテ通風、排水、塵芥取拂等適切  
ナリ。井戸水ハ濾過シテ使用ス。

俘虜情報局

防火板材ハ用意サレテ居リ、防空壕ハ俘虜全員ヲ  
 收容シ得ルモノガ收容所ノ内外ニ設ケラレテ居ル。  
 一殺ト高クナツテキル床台ニト畳敷トナツテ居リ其ノ上ニ  
 藁<sup>（ガサ）</sup>マ<sup>（カサ）</sup>ト<sup>（カサ）</sup>五枚カラ八枚ノ毛布、一枚ノ敷布ト一個ノ  
 枕、一張ノ蚊帳ガ與ヘラレテ居ル。  
 命令等ハ英語ニテナサレ、老練ナル通訳ガキル  
 便所ノ設備ハ充分、一回ニ十五人收容入浴出来ル  
 日本式ノ浴槽アリ、近キ将来毎日熱湯ノ「シメツ」ガ  
 トレル様ニ設備<sup>（カサ）</sup>ス<sup>（カサ）</sup>カレル。  
 三ヶ個ノ木製バケツアルモ水栓ハナシ、一日置キニ  
 クレゾール石灰<sup>（殺菌）</sup>ニ消毒<sup>（殺菌）</sup>ヲナス。  
 毎日朝食ハ六時、晝食ハ正午、夜食ハ（午後）  
 七時半ニナス、糧食<sup>（詳細）</sup>本所<sup>（報告書）</sup>（冬<sup>（冬）</sup>多<sup>（多）</sup>照<sup>（照）</sup>サレ度  
 軍労働者ニハ余分ニ二五〇毛ノ握飯ガ毎日與ヘ

俘虜情報局

ラレテキル。 毎日三五〇〇カロリーが標準トサル。  
 視察当日、朝食ハ 南瓜、ホテト、キヌベシ及<sup>吸物</sup>汁。  
 晝食ハ 鯨ノ野菜煮、吸物、食パン、南瓜ノ<sup>汁</sup>也。  
 夜食ハ 魚ノ蒸焼、煮豆、<sup>ビシル物</sup>、デアツタ。  
 三個石炭火釜及パン窯<sup>ハ</sup>目下建設中ナリ。  
 食パンハ本所ノパン焼場カラ供給サレテキル。  
 氷室モ冷花庫モナレ。ニヶ所ノ物置ガアル。五人  
 ノ俘虜、陸軍新卒兵ガ調理ニキル。  
 本所係日本人軍医ガ本分遣所ノ医務ヲ  
 担当ス。俘虜医務人員ハ 軍医将校一名、  
 歯科軍医将校一名、下士官二名、兵五名ナリ。  
 患者療養所ノ收容力ハ十名ナリ。 重症患者  
 ハ本所ニ移<sup>ス</sup>。 療養所ニ於ル 医療器材ハ大体充<sup>分</sup>定<sup>備</sup>ス。

俘虜情報局

薬品「アミバ」殺菌劑ヲ除クノ外、間ニ合ワセナル。食器ニ使用後  
熱湯消毒ス。

患者ハ下記ノ通り、痔疾一名、アミバ赤痢(輕)二名

急性消化ノ良一名、本所療養所ニ移カレテ平ルモ<sup>リ</sup>併<sup>シ</sup>

結核性腹膜炎一名、貧血症一名、火傷一名

腎臓炎一名、外ニ俘虜居住室ニ<sup>ニ</sup>蚊<sup>ハ</sup>無<sup>ク</sup>傳染性

ノ膿腫ヲ脱ニ病丸<sup>ニ</sup>モ<sup>ノ</sup>一名アリ

入所當時最高体重ハ七六斤、最低四八斤ニシテ

平均(体重ハ)五九斤四〇〇瓦、ナリシモノガ九月現社ニ

於テハ八一斤三〇〇ノモノ十二名、六二斤七〇〇ノモノ五十名<sup>ト</sup>

ナリ<sup>ト</sup>、収斂ナリ。

開設後二名ノ英人俘虜<sup>ハ</sup>一<sup>ニ</sup>死<sup>セ</sup>ルモ、本年ハナシ

特設洗濯班<sup>ハ</sup>便宜アリ<sup>ト</sup>、<sup>洗</sup>木製板バケツ

二個ト一個ノ大釜ガアル。

俘虜情報局

將校ノ賄着額ハ七〇圓、其ノ他ノモノハ三八五圓アリ、  
 一〇〇名ノ俘虜ハ隣接ノセメント工場ニ働キ、地ノモノ  
 ハ收容所内ノ雑仕奉ニ従事ス、晝食ハ收容所ニテ  
 トリ、其外ニ於テ九〇分間ノ禮拜ヲ英語ニテ  
 自由ニ行ヒテナル。野外地運動場ハ所内ニアル。  
 一三三〇平方米ノ野菜園ガアリテ、其外ニハ「トマト」  
 「キンマ」胡椒屬ノ植物、豆、茄子、大根、甘藷、蘿蔔、日草  
 等ヲ栽培シ、其ノ外ニ豕ノ豚、板、十八匹ノ兎ヲ飼育  
 シテナル。  
 現在迄ニ六五種ノ俘虜ガ入嵩、眼ノ治療ノ為  
 外出シテナル。  
 交換船帝皇丸ニ依リ、赤十字国際赤十字會ヨリノ  
 救恤品入手ス、其ノ以前ニハ「YMCA」ヨリ受領ス。  
 郵便物ニ付入手迄ニ、最長三ヶ月、最長一ヶ月ハ

俘虜情報局

平均六ヶ月ヲ要ス。 氏名ダケノ通電ハ煩雑ナリ。

所長ヨリノ抗議ナレ、(今)所長曰ク 俘虜達ハ長靴、

靴下、乗器、教養 方面ノ書ヲ藉。 アミバ殺菌劑、

等ヲ必要トス。 要求カレテキル(俘虜カラ?) 書ヲ藉ハ

閱覽復アリ、

本所々長ハ八月一日巡回視ス。

俘虜視察當日ニ名ノ俘虜ガ不服 緘<sup>及</sup>懲<sup>罰</sup>

戒處分ヲ受ケタリ、

食率ニ関シ(俘虜カラ) 殆ド苦情<sup>ナク</sup> 本所々長ハ甚ク

俘虜ノ規律ハヨク、彼ノ労働<sup>ハ</sup>工場側ヲ満足

サレテキルト本所々長ハ云フ。

本報先ニ於テ觸レザル点ニ付テハ 本所報告書日参照

アリ度

分所々長ノ同席ノモトニ 二名ノ米國軍医大尉デレ

「ジーン・クリート・ブンガアーナー」版「アルバート・N・ブラン」ニ  
 面談<sup>（自多）</sup>ス。蛋白質及脂肪質ハ重要ナル要素ナラズ  
 アリ。米國赤十字社ヨリノ食料品ハ荷点<sup>（煙草）</sup>デアアルガ  
 如余院赤十字社ノハ<sup>（煙草）</sup>充分ナシ。又<sup>（煙草）</sup>該方<sup>（煙草）</sup>モ<sup>（煙草）</sup>考慮ヲ要ス  
 俘虜連ハ米國赤十字社ヨリノ食料品種ヲ得ニ  
 特ニ肉類<sup>（肉類）</sup>詰<sup>（肉類）</sup>等ノ濃縮シタ食料品<sup>（肉類）</sup>ガ歡迎サレル  
 收容所ニ於ル食餌ハ含水炭素ハ充分ナルモ  
 類似蛋白質及脂肪質ハ不充分ナリ。現在、  
 食餌ヲ補充スル為ニ一月ニ一人あり二個ノ  
 米國赤十字ノ食料品包ヲ必要スルト思フ。一年前  
 ニ一個位ヒデ充分デアッタト思フガ……トノ事ナリ。  
 又日本海軍ヨリ藥品及<sup>（藥品）</sup>医薬<sup>（藥品）</sup>ノ供給ヲ受ケテキル。  
 目下交貨船帝亞丸ニ依<sup>（医薬）</sup>リ米國赤十字社ヨリ贈ラ  
 レタルモノヲ使用中ナリ。繼續シテ<sup>（医薬）</sup>送<sup>（医薬）</sup>リ贈<sup>（医薬）</sup>サレシコトヲ



俘虜情報局

希望ス。適当ナル業科医療器ヲ業ノ補償ノ  
 為、<sup>其治療ニ</sup>必要ナリ水銀、内科医療器等ヲ必要トシ  
 壽贈願ヘレバ幸甚トス。青十字社ヨリ救恤品ノ  
 継続ヲ希望ス。過半效ノモノハ注意ヲ要スル概  
 思ハレル<sup>健康</sup>健康ヲ帰還出来得ルコトヲ期待スルモノ  
 ナリナリ。

江本中佐差任以来俘虜達ノ意思案ハ可成リ  
 高揚シタ。

良き圖書、楽器、最新ノ音盤（<sup>打合</sup>古典風ノモノ）  
 トランプ<sup>戯</sup>、特ニ年袋、長靴、石鹼又南子ヨリ  
 来リレモノハ、无<sup>不</sup>等贈ラレ度。

薬剤ニ付左ノモノヲ必要トスル  
 硫酸カ一鉄、肝臓エキス、注射用シアミド水塩酸、  
 ビタミン複合剤（<sup>含</sup>ビタミンA、C、D、B）、  
 複合カボゾーネ

俘虜情報局

ヤットレン、エメチン、苦杏仁油、エメチン、苦杏仁油、  
 硝酸塩及塩基性炭酸塩、向片ヤンキ、硝酸サイアズル  
 硫酸グワイネ、血漿(人)、三色染料、結晶亮胆(強壯劑)  
 ガーゼ、繻帯、絆創膏、等ナリ。  
 曹長エドワートH.D.、バンクローフト、<sup>亮</sup>曹長フレッドリックR.  
 コールナット、<sup>曹</sup>曹長サイリル、クローパー、伍長ローナルド  
 イーヴアンス、<sup>等</sup>等ハ英人俘虜カニシテ、彼等ノ最モ必  
 要トスルモノハ、<sup>暖</sup>耐寒下着、長靴、靴下、食料品  
 小包及雜誌類ナリ。  
 收容所内、<sup>運</sup>運場所アルモ、<sup>部</sup>部外スホ、少用トシテハ  
 不充分ナリ。  
 過去五ヶ月間ニ健康ハ増進シタト彼等ハ云フ。  
 英国ヨリ一般人發送ノ小包郵便ノ可能性ニ付  
 照會サレ度、<sup>日</sup>最近入午セル手紙ハ本年、

二月頃ノ日附ナリ。

兵口十九ド。クック、兵長 ケネス R.A. ロービンス、

兵 ヴァイクトー。J.C. ワイト、兵 エリック。ロバーツ(全員)

英兵) 等ハ 樂器 特ニ 手風琴ヲ 欲シテナリ。

金額ハ 充分、意氣 良好ナリ。

ソフトボール、拳闘用グローブ、室内競技用遊道具

(制) モノホリ。ドラフト遊(等ヲ 贈エル 等ヲ 希望シテナリ。

酒保小使用ノ 手拭金ハ 充分ニアル。士氣 鼓舞

ノ 為 政因ヨリノ 救恤 易ハ 重要ナル旨 強調ス

「續ク」

假譯

受付一九一〇二〇  
完了 一九一〇二五

俘虜情報局

赤十字國際委員會宛

赤十字國際委員會駐日代表部

電番 卅一四九号

函致才一分所 在室蘭 (未視察)

英人將校 二名、准士官、下士官、其他 二六四名、非戦闘員一名

小計 二六七名

米人將校 一名、准士官、下士官、其他 四名、非戦闘員〇名

小計 五名

蘭人將校 四名、准士官、下士官、其他 一五一名、非戦闘員〇名

小計 一五五名

合計 四二七名

函致本所の長ノ言ニ依レバ 現任ノ三ヶ所ノ俘虜ヲ收容所

ヲ十ヶ所ニ擴張スル計畫ニシテ 近々其ノ中ノ一ヶ所ハ

開設ヲミルトノコトナリ。

本所ノ長ノ説明ニ本年三月迄ニ到着セリトノコトナリ

俘虜情報局

親シク俘虜達ト會見シ、個人的問題ニ付質問シタ<sup>ル</sup>ニ依ルト  
 改善スル余地ノ多クアルコトヲ知ル。今日迄一八〇回ノ改変  
 及改良ガナサレ<sup>ル</sup>コト<sup>ハ</sup>、<sup>カ</sup>接<sup>ル</sup>接<sup>ル</sup>ニ依リ初メテ  
 可能トスルナリ。

職能ニ應ジテ仕事ヲ與ヘテヤル

言語ノ不<sup>レ</sup>理解、風習、習慣ノ異ナル所カラ類々トシテ<sup>テ</sup>防<sup>止</sup>事<sup>ヲ</sup>  
 ガ惹起サレテヤル。世間ノ此<sup>レ</sup>類<sup>ノ</sup>ガ與ヘテヤル。俘虜ハ

意識セズシテ規則ヲ犯シテヤル。日本ノ作<sup>ル</sup>方、標式等ヲ

説明シテ與ヘレバ双方共ニ理解シ<sup>テ</sup>、<sup>テ</sup>結果ヲ得ラレル。

日本人監視員ノ命令及号令ハ英語ニテ發<sup>ス</sup>。又

日常仕事中ニ必要ナル慣用語ヲ俘虜及労働監督者等ニ

者カラ取集シ<sup>テ</sup>ソレヲ目下<sup>ニ</sup>説<sup>キ</sup>シ俘虜及労働監督者等ニ

配布セント<sup>ス</sup>ヤ<sup>ル</sup>。

困難ナ人良科事情ニ直<sup>ニ</sup>面<sup>シ</sup>テヤル。 野菜畑ト家畜<sup>飼</sup>

俘虜情報局

増産ヲシテ井ル。手紙等ノ配達<sup>能</sup>ヨクナク

本所ノ方ニ死亡者ナシ。彼(所長?)ノ来任以來、室世間

ニ於テハ<sup>僅カ</sup>三名ノ死亡者<sup>計ナシ</sup>

本所々長宛ノ俘虜等ノ書状ヲ會見ノ際、俘虜ニ

依リテ朗読サレタ。ソノ内容ハ、該所長ニ対スル、俘虜達

ノ印象デアリ大要如クモデアリ

所長ハ非凡ナ英語熟達者デ西洋ノ風俗習慣ヲ

知悉シ、事ニ当リ<sup>テ</sup>機敏デアリ、收容所ノ改善改良等

ニ誠意ガアル。故ニ俘虜達ハ心カラ協力スル者ニ

ナル。

帝皇凡ニ依リ贈ラレタルニ函ノ靴、十函ノ衣類、大着

ノ「オバコート」ニ対シ感謝ノ決議サル。

当地ニ於テ香取粉ヲ購入ス。

毎月金貳千圓ノ送金<sup>ヨクナク</sup>、<sup>ヨクナク</sup>関係者方ニ運動<sup>方</sup>依頼

俘虜情報局

(一人当り金武系ノ補助) 其ノ目的及理由ハ右表  
 收容所ノ場合ト同称スルモノニシテ 幣番号第丁の号  
 ノ終始参照アリタシ。古三関シ貴書第第一三六一号ノ件ニ  
 就テハ目下承認タルコトヲ待ツル居ル次第ナリ。 以上

函 敵俘虜收容所視察電報台告

INTERNATIONAL RED CROSS COMMITTEE  
GENEVA, SWITZERLAND



DELEGATION FOR JAPAN

HCA:ES/

K.T. 1407/9

REF. No. 594

NOTE TO HURYOJOHOKYOKU  
-----

I.R.C.C. DELEGATE'S REPORT ON VISIT  
TO THE HAKODATE POW CAMP.....;

The Japan Delegation of the I.R.C.C. presents its compliments to the Huryojohokyoku and has the honour to append for the Huryojohokyoku's perusal and records copies of this Delegation's telegrams Nos. 1407, 1408 and 1409 to the International Red Cross Committee in Geneva concerning the Delegate's recent visit to the Hakodate POW Camp.

The Japan Delegation of the I.R.C.C. wishes to seize this opportunity to thank the Huryojohokyoku sincerely for the courteous attention and cooperative assistance accorded to the Delegate during his stay in Hakodate by the Japanese Military Authorities.

-----  
TOKYO, October 12, 1944

Encls.





NLT INTERCROIXROUGE GENEVE

1407 ANGST VISITED HAKODATE POWCAMP SEPTEMBER SIXTEEN  
SEVENTEEN CHIEFCOMMANDER LTCOL SHIGEO EMOTO FORMER  
ENGLISHTEACHER AT MILITARYACADEMY COMMERCIALCOLLEGES VIVACIOUS  
EFFICIENT KEENLY INTERESTED IN PRESENT DUTY HIS AMBITION  
MAKING HAKODATE JAPANS BEST CAMP FULLSTOP PRIMO HAKODATE  
MAINCAMP BRACKET FIRSTVISIT REFER OUR SIXFOURZERO UNMENTION  
POINTS UNCHANGED UNBRACKET CAPACITY FIVEFIVEZERO VISITDAY  
STRENGTH BRITISH OFFICERS ZERO WO NCO OTHERS TWOONESIX  
CIVILIANS SEVEN TOTAL TWOTWOTHREE WHEREOF ONE SERVING FIVE  
YEAR SENTENCE SAPPORO PENITENTIARY AMERICANS ONE THIRTYONE  
SIXTEEN FORTYEIGHT DUTCH ZERO FIFTYTHREE ZERO FIFTYTHREE  
AUSTRALIANS TWO SIX ZERO EIGHT CANADIANS ZERO ONE ZERO ONE  
ESTHONIANS ZERO ZERO ONEONE RESPECTIVELY GRANDTOTAL  
THREETHREEFOUR ALL NAMES COMMUNICATED HURYOJOHOKYOKU CAPTURED  
DJAWA SHONAN PHILIPPINES OLDEST FIFTYFIVE YOUNGEST EIGHTEEN  
AVERAGE TWENTYSIX FORMER QUARANTINE HOSPITAL TOTALCAMPAREA  
EIGHTFOURZEROZERO TOTALBUILDING AREA TWOSIXFIVEZERO WHEREOF  
POW OCCUPY ONENINEEIGHTZERO TOTAL FLOORSPACE ONESIXSIXZERO  
WHEREOF POW OCCUPY NINETHREEZERO SQUAREMETERS THIRTEEN  
ONESTORIED WOODEN STRUCTURES WITH WOODENFLOORS WHEREOF TEN  
NEWLYBUILT ELECTRICLIGHT IN POWQUARTERS NIGHTTIME ONLY POWQUARTERS  
AIRCUBAGE PERCAPITA MINIMUM TENPOINTSEVEN MAXIMUM TWENTYPOINTTWO  
CUBICMETERS VENTILATION GARBAGEREMOVAL SATISFACTORY FIREFIGHTING  
EQUIPMENT AVAILABLE SUFFICIENT DUGOUTS AGAINST AIRRAIDS FIVE  
TO EIGHT BLANKETS ONE SHEET ONE PILLOW ONE MOSQUITONET  
ON AVERAGE SIX TATAMI FOR FOUR MEN ORDERS IN ENGLISH  
DUTCH COMPETENT INTERPRETER SUFFICIENT JAPANESESTYLE TOILETS  
SEPTICTANK UNDERCONSTRUCTION JAPANESESTYLE BATH HOT EVERYOTHERDAY

2

COLD DAILY TWO COLD SHOWERS ANYTIME SEVENTY SMALL WOODEN WATERBUCKETS SIXTEEN WATERTAPS DISINFECTION BY PHENOL LIME ACCORDING NECESSITY CRESOL CONTINUALLY BREAKFAST SIX LUNCH TWELVE DINNER EIGHTEEN FOOD SAMEAS CAMPGUARDS DAILY PERCAPITA RATIONS GRAMS BREAD CAMPBAKED ONCE WEEKLY TWOEIGHTZERO FLOUR USUALLY WHEAT TWENTY RICE FIVETHREEZERO OTHER CEREALS USUALLY SOYABEANS ALSO RICEBRAN ONESEVENZERO MEAT TEN FISH ONETWOZERO EGGS THREE FOR SERIOUSLY ILL MILK PATIENTS POINTONEEIGHT TO POINTFIVEFOUR DAILY WEAK /POINTTWELVE TWICE WEEKLY OTHERS POINTZERONINE LITRE MONTHLY FAT FIVE VEGETABLES FOURHUNDRED POTATOES THREEHUNDRED FRUIT ACCORDING SEASON SUGAR FIFTEEN BEANCAKE ALTERNATIVELY SUGARBUNS SOMETIMES SALT FIFTEEN GREENTEA FIFTEEN BLACKTEA ONEPOINTFIVE AS REWARD TO EXCELLENT WORKERS COFFEE TEN CITTO CANNEDFOOD SUCHAS ASPARAGUS PINEAPPLES SALMON HERRING WHALEMEAT DITTO NEITHER MARGARINE BUTTER NOR CHEESE SUPPLEMENTARY FOODSTUFFS MUSTARD PEPPER CHILIPOWDER DRIEDHERRING MISO CALORIES THREEFOURZEROZERO VISITDAY BREAKFAST BEANSOUP POTATOES CABBAGE PUMPKINS LUNCH BREAD PUMPKINJAM PICKLES DINNER POTATOANDPORK SOUP KITCHENEQUIPMENT ONE CAULDRON FOR PATIENTS PORRIDGE FOUR FOR RICE VEGETABLES COALFIRES BAKINGOVEN ICEBOX TWO STOREROOMS VEGETABLESTOREHOUSE UNDER CONSTRUCTION NINE POW COOKS WHEREOF ONE PROFESSIONAL EIGHT ARMYCOOKS PREPARE FOOD IN THEIR MANNER SUBJECT COMMANDERS APPROVAL NO COLLECTIVE PUNISHMENTS AFFECTING FOOD ONE JAPANESE MEDICALOFFICER TWO ORDERLIES TWO POW MEDICALOFFICERS ONE DENTALOFFICER SEVENTEEN ORDERLIES INFIRMARY COMPRISING NINEROOMS CAPACITY SIXTY MEDICAL DENTAL EQUIPMENT SAID COMPLETE EXCEPT FOR DENTAL PLATEWORK COMPLICATED SURGICAL CASES TRANSFERRED

MILITARY HOSPITAL MEDICINES SAID ADEQUATE EXCEPT FOR AMEBIC  
 DYSENTERY STOP EATING UTENSILS BOILED AFTER USE CLOTHING  
 BEDDING THOROUGHLY DISINFECTED 2/3 TIMES YEARLY, ISOLATION WARD  
 COMPRISING THREE ROOMS CAPACITY SIXTEEN TO TWENTY MEDICAL CARE  
 TWICE DAILY NINE AM SIX PM ALL POW EXAMINED MONTHLY DENTAL CARE  
 BY AMERICAN DENTAL OFFICER VISITING ALSO KAMISO MURORAN CAMPS  
 SICK LIST NEPHRITIS TWO BRONCHITIS THREE ENTERITIS TWO  
 LEG ABSCESS ONE AMEBIC DYSENTERY BRACKET NEGATIVE RECOVERING  
 UNBRACKET FOUR AMEBIC DYSENTERY FIVE LUNG INFILTRATION TWO  
 CHRONIC OTITIS MEDIA ONE TOTAL TWENTY ALL AT CAMP INFIRMARY  
 ADDITIONALLY SOME RECOVERING FROM BERIBERI STOP TYPHOID PARA-  
 TYPHOID DYSENTERY FOOD POISONING INOCULATIONS SMALLPOX VACCINATION  
 ARRIVAL WEIGHT HIGH EIGHTY ONE LOW FORTY TWO AVERAGE  
 FIVE NINE POINT EIGHT FOUR AUGUST EIGHTEENTH ONE NINE FOUR FOUR  
 EIGHTY THREE FORTY SIX SIX TWO POINT EIGHT KILOS FORTY ONE DEATHS  
 SINCE CAMP OPENING WHEREOF FORTY BRITISH ONE DUTCH MOSTLY  
 IN BEGINNING AS ARRIVED GREATLY WEAKENED SUFFERING FROM  
 DYSENTERY TROPICAL AND DEFICIENCY DISEASES MANY WITH  
 CHOLERA GERMS, JAPANESE ARMY SUPPLIES WEARING APPAREL AS ONLY  
 HALF WITH COMPLETE UNIFORMS SPECIALLY SELECTED LAUNDRY SQUAD  
 FACILITIES AVAILABLE HOWEVER SOAP SCARCE OFFICERS COLLECTED  
 POW FUNDS AGAINST RECEIPTS OFFICERS RECEIVE PAY CORRESPONDING  
 RANKS JAPANESE ARMY PAYDAY OFFICERS TWENTY SECOND OTHERS  
 TENTH TWENTIETH THIRTIETH MONTHLY MESS DEDUCTIONS TWENTY SEVEN  
 THIRTY FOR LIEUTENANTS CAPTAINS AND MAJORS LTCOLS COLONELS  
 RESPECTIVELY OFFICERS MAY CARRY FIFTY NCO THIRTY PRIVATES  
 TEN NO DESTITUTES NO PP ALLOWANCES SAVINGS ACCOUNT DEPOSITS  
 ON ARRIVAL OFFICERS TWO SEVEN FOUR ZERO POINT FIVE SIX OTHERS

FOUR SIX EIGHT REMITTANCES TO NOK UNSOLICITED SO FAR REVEILLE  
FIVE THIRTY LIGHTS OUT TWENTY ONE OFFICERS TWENTY TWO ROLL CALLS  
FIVE FORTY TWENTY CAMP COMMANDER ASSIGNS WORK ACCORDING  
INDIVIDUAL WISHES QUALIFICATIONS AT ELECTRICAL AND MACHINE  
PLANTS AS DOCK CARPENTERS RAILWAY FREIGHT LOADERS COAL CARRIERS  
WEAK POW ATTEND CAMP MAINTENANCE FIFTEEN MINUTE RESTS MORNINGS  
AFTERNOONS ONE HOUR LUNCH RECESS EVERY SUNDAY FREE CARPENTER SHOP  
AT CAMP POW NOT INSURED ABOUT TWO THREE ZERO WORK IN  
LABOUR DETACHMENTS NATIONAL LABOUR LAWS APPLIED ASSISTED WHEN  
INJURED ACCORDING FACTORY LAW PAY WO TWENTY FIVE NCO FIFTEEN  
PRIVATE TENSEN PER DIEM CURRENTLY PAID SKILLED LABOUR PREMIUMS  
PER DIEM ONE TO FIVE SEN POSSIBLE MAXIMUM TWENTY FIVE SEN  
NO MESS HOUSING DEDUCTIONS POW SPEND FUNDS AT CAMP CANTEN  
OPEN SATURDAY MORNINGS FOR OFFICERS OTHERS SUNDAY SURPLUS  
USED FOR REWARDS PURCHASE RECREATIONAL EQUIPMENT TOTAL SURPLUS  
TO DATE TWO ONE SEVEN ONE POINT FIVE TWO TOBACCO SOLD AT CANTEN FOUR  
TIMES MONTHLY NO FREE ISSUES EXCEPT AS REWARDS AND TO  
DESTITUTE POW ON LEAVING INFIRMARY RELIGIOUS SERVICES HELD  
ACCORDING POW WISHES SELF CONDUCTED IN ENGLISH DUTCH HIKING  
OUTSIDE CAMP ONCE WEEKLY VOLLEYBALL CATCHBALL BOXING ON  
CAMP COMPOUND SUMMER DAILY SEABATHING INDOORS CARDS DARTS  
CHESS DOMINO GRAMOPHONE TWO NINE SEVEN ZERO SQUARE METERS UNDER  
VEGETABLE CULTIVATION CROPS POTATOES CORN RADISHES TURNIPS  
EGG PLANTS TOMATOES ONE COW NINE PIGS NINETEEN RABBITS FOUR  
HENS POW MAY RECEIVE VISITS SUBJECT COMMANDERS PERMISSION  
NONE SO FAR ABOUT THIRTY LEFT CAMP SO FAR FOR SPECIAL  
DENTAL CARE LIBRARY MOSTLY YMCA DONATED BOOKS MUSICAL INSTRUMENTS  
SUNDAYS NO MOVIES POW WRITE FOUR ONE HUNDRED WORD POSTCARDS

MONTHLY PRESENT CHIEFCOMMANDER HAD ALL POW PHOTOGRAPHED EACH PERMITTED MAILING COPY NOK RELIEF TODATE JAPANCROSS NONE IRCC EXTEIAMARU PREVIOUS EXCHANGEVESSELS MAILING DETAILS YMCA RECREATIONAL EQUIPMENT VEGETABLE FLOWERSEEDS CARPENTER GARDENING TOOLS VATICAN YEN ONEFOURTWOEIGHT ALL RELIEF SAID DISTRIBUTED IMMEDIATELY BY POW ASPARAS POSSIBLE ACCORDING THEIR SUGGESTIONS , LETTERS TAKE MINIMUM THREE MAXIMUM TWELVE AVERAGE SIXMONTHS , FROM GREATBRITAIN AMERICA AVERAGE FOURMONTHS FROM AUSTRALIA FORMER NEI SOME POW NEWSLESS TELEGRAPHING PARTICULARS POW CORRESPONDENCE WITH PPREPRESENTATIVES SUBJECT COMMANDERS PERMISSION , CHIEFCOMMANDER WITHOUT COMPLAINTS DECLARES DISCIPLINE VERY GOOD POW CHEERFUL ASSERTS POW NEED BOOTS AS IRCC SUPPLIES FAR FROM SUFFICIENT AND JAPANESE SIZES GENERALLY TOO SMALL . AMEBICIDES FOR DYSENTERY ADDITIONAL MUSICAL INSTRUMENTS BOOKS ON RADIO ELECTRICITY SEISMOLOGY HISTORY RUSSIANGRAMMAR AFFIRMS PRACTICALLY NO COMPLAINTS CONCERNING FOOD STOP , REQUESTBOOK AVAILABLE BUT CHIEFCOMMANDER INTERVIEWS POW PERSONALLY DISCIPLINARY PUNISHMENTS FROM FEBRUARY ONENINEFOURTHREE THROUGH AUGUST ONENINEFOURFOUR SIXTYSIX FOR THEFT FIGHTING INSUBORDINATION VIOLATION REGULATIONS , CHIEFCOMMANDER AFFIRMS NO CORPORAL PUNISHMENTS HE WILL CONSIDER FAVOURABLY TRANSMISSION LEGALACTS ETCETERA WHICH SOFAR UNSOLICITED STOP POW RESPECTFUL TOWARD JAPANESEOFFICERS STAFF SALUTE VOLUNTARILY MAY WEAR RANKINSIGNIA CAMPREGULATIONS COMMUNICATED IN ENGLISH DUTCH INTERVIEWED INDIVIDUALLY PRESENCE CAMPCOMMAND JOHN FISHER LEADING AIRCRAFTSMAN RAF WILSON NORTH FLIGHTSERGEANT RAF . HG GIBBS SERGEANT RAF . WT STERLING CHIEFPHARMACIST USN MEDICALCORPS , FC SHIPTON SERGEANT BRITISH JR BARKER FLIGHTSERGEANT RAF PO OLIVER

AC2 BRITISH FJ LARK LEADING AIRCRAFTSMAN BRITISH JE SISSONS  
 LAC BRITISH RJ SMITH CORPORAL BRITISH CHARLES HATTRICK  
 WO BRITISH W VAN WAARDENBURGH SERGEANT DUTCH HE VERHOEVEN  
 SERGEANT DUTCH ESSENCE THEIR COMMENTS FIRST MAIL SITUATION  
 SATISFACTORY LATEST LETTER FROM USA MARCH ONENINEFOURFOUR  
 ENGLAND MAY ONENINEFOURFOUR MOST RECEIVED MAIL ALSO  
 ACKNOWLEDGMENTS THEIR MESSAGES ONE BRITISH POW HAD TWENTYFIVE  
 LETTERS TODATE ONE DUTCH FOUR LETTERS FROM DJAWA ACKNOWLEDGING  
 HIS MESSAGES ANOTHER DUTCH RECEIVED LETTER WIFE SOERABAYA  
 LASTYEAR BUT NO ACKNOWLEDGMENT HIS MESSAGES SECOND WEARINGAPPAREL  
 JAPANESEARMY SUPPLIED WEARINGAPPAREL UNSUITABLE FOR TALL MEN  
 AS SIZES TOO SMALL, CONSIDERING LONG SEVERE WINTER REQUIRE  
 WARMCLOTHING HEAVY UNDERWEAR SOCKS GLOVES PULLOVERS BLANKETS  
 ESPECIALLY BOOTS FURTHERMORE KNIVES FORKS SPOONS PLATES  
 DRINKINGMUGS SOAP TOILETRIES, POW INCHARGE RELIEF SUGGESTS  
 SHIPPING FUTURE WEARINGAPPAREL SEPARATELY ACCORDING TYPE  
 INSTEADOF INCOMPLETE OUTFITS, THIRD MEDICAL SUPPLIES WELLBALANCED  
 SIXMONTH STOCK EXCEPT AMEBICIDE FOR AMEBICDYSENTERY WHICH MOST  
 URGENTLY REQUIRED. FOURTH FOODPARCELS PREFER AMCROSS TO CANCROSS  
 FOODPARCELS AS CONTAIN CIGARETTES FIND FORMER COMPOSITION  
 FIRSTCLASS SUGGEST INCREASING SWEETS REDUCING BISCUITS SHOULD  
 BE HAPPY WITH ONE UNIT PERCAPITA MONTHLY FIFTH FINANCES PAY  
 SUFFICIENT SIXTH HEALTH FEELING ALRIGHT ALTHOUGH SOME ARRIVED  
 SICK HEALTH GREATLY IMPROVED SEVENTH NOKPARCELS ONE AMERICAN POW  
 RECEIVED ONE BUT NONE FROM GREATBRITAIN WHICH BRITISH POW  
 DEPLORE EIGHTH SPIRIT MORALE GOOD MUCH IMPROVED NINTH  
 FOOD UPTO STANDARD NEVERTHELESS APPRECIATE FURTHER FOODPARCELS  
 TENTH RECREATIONAL EQUIPMENT DESIRE PINGPONG DARTS MOUTHORGANS

NONFICTIONAL BOOKS ESPECIALLY ON ELECTRICITY RADIO BOOKS  
IN DUTCH DUTCH/ENGLISH ENGLISH/DUTCH DICTIONARIES OTHERWISE  
CAMPLIBRARY SATISFACTORY ELEVENTH OUTDOOR ATHLETICS DESIRE  
SOCCER WHEREFOR SPACE AVAILABLE INADEQUATE TWELFTH BULLETIN  
BRITISH POW DESIRE BULLETIN ESPECIALLY ON SPORTSEVENTS SIMILAR  
AMCROSS CURRENT PUBLICATION THIRTEENTH MISCELLANEOUS REGRET  
ABSENCE NEWSPAPERS MOVIES AFFIRM CONSIDERABLE IMPROVEMENTS  
SINCE ARRIVAL PRESENT CHIEFCOMMANDER PAST REDCROSS RELIEF HIGHLY  
USEFUL GRATEFUL FOR MORE CONTINUED INTERCROSS

NLT INTERCROIXROUGE GENEVE

1408 SECUNDO FIRST DETACHED CAMP KAMISO OPENED OCTOBER  
FIRST ONENINEFOURTHREE MAILADDRESS HAKODATE POWCAMP DAIMACHI  
HAKODATE CAPACITY TWOHUNDRED COMMANDER FIRSTLT JIRO TENDO  
VISITDAYSTRENGTH BRITISH OFFICERS ZERO WO NCO OTHERS ONEFOUR TWO  
CIVILIANS FOUR TOTAL ONEFOURSIX AMERICANS ALL MEDICALPERSONNEL  
TWO FOUR ZERO SIX RESPECTIVELY GRANDTOTAL ONEFIVETWO ALL NAMES  
COMMUNICATED HURYOJOHOKYOKU OLDEST FORTYTHREE YOUNGEST NINETEEN  
AVERAGE TWENTYEIGHT LOCATED NEAR SEASHORE NEWLY CONSTRUCTED  
TOTAL CAMPAREA TWOSEVENZEROZERO TOTAL BUILDINGAREA NINENINEFIVE  
WHEREOF POW OCCUPY NINETWOZERO TOTAL FLOORSPACE ONEZEROSEVENSEVEN  
WHEREOF POW OCCUPY EIGHTFIVEFIVE SQUAREMETERS ENCLOSURE  
WOODENBOARDFENCE FIVE ONESTORIED WOODEN STRUCTURES WHEREOF ONE  
WITH LOWER UPPER BERTHS SHINGLEDROOFS CEMENTFLOORS LIGHT AIRY  
NEAT TRIMLOOKING SEVENTYFIVE ELECTRICLAMPS SEVENTEEN COALSTOVES  
POWQUARTERS AIRCUBAGE PERCAPITA TWELVECUBICMETERS VENTILATION  
DRAINAGE GARBAGEREMOVAL ADEQUATE FILTERED WELLWATER BOILED  
BEFORE USE FIREFIGHTING EQUIPMENT AIRRAID SHELTERS WITHIN  
AND IMMEDIATELY OUTSIDE CAMP PERMITTING ACCOMMODATION ALL POWS  
ELEVATED WOODEN PLATFORMS WITH TATAMI WHEREON STRAWMATTRESSES  
FIVE TO EIGHT BLANKETS ONE SHEET ONE PILLOW ONE MOSQUITONET  
ORDERS IN ENGLISH COMPETENT INTERPRETER ADEQUATE LATRINES  
JAPANESESTYLE BATH CAPACITY FIFTEEN HOT DAILY SHOWERS TOBE  
INSTALLED THIRTY SMALL WOODEN BUCKETS NO WATERTAPS DISINFECTION  
BY LIME CRESOL EVERYOTHERDAY BREAKFAST SIX LUNCH TWELVE DINNER  
SEVENTEENTHIRTY RATIONS SEE MAINCAMP BUT HEAVYWORKERS GIVEN  
ADDITIONALLY TWOFIVEZERO GRAMS RICEBALLS BRACKET NIGIRIMESHI  
UNBRACKET DAILY STOP THREEFIVEZEROZERO CALORIES VISITDAY  
BREAKFAST PUMPKIN POTATO CABBAGE SOUP LUNCH HERRING AND



VEGETABLE SOUP BREAD PUMPKINJAM DINNER ROASTFISH BOILED BEANS  
PICKLES THREE COALHEATED CAULDRONS BAKINGOVEN UNDERCONSTRUCTION  
BREAD CURRENTLY SUPPLIED BY MAINCAMPBAKERY NEITHER ICEBOX  
NOR REFRIGERATOR TWO STOREROOMS FIVE POW ARMYCOOKS MAINCAMP  
JAPANESE MEDICALPERSONNEL ATTENDS THIS CAMP POW MEDICALPERSONNEL  
ONE MEDICALOFFICER ONE DENTALOFFICER TWO NCO FIVE PRIVATES  
INFIRMARY CAPACITY TEN SERIOUS CASES EVACUATED TO MAINCAMP  
INFIRMARY MEDICAL DENTAL EQUIPMENT NEARLY COMPLETE MEDICINES  
AVAILABLE EXCEPT AMEBICIDES EATING UTENSILS BOILED AFTER  
USE SICKLIST CAMPINFIRMARY PILES ONE AMEBICDYSENTERY BRACKET  
NEGATIVE UNBRACKET TWO ACUTEDYSPEPSIA ONE MAINCAMPINFIRMARY  
TUBERCULARPERITONITIS ONE ANEMIA ONE BURNS ONE NEPHRITIS  
ONE POWQUARTERS ARMAABCESS ONE NEITHER SERIOUS NOR CONTAGIOUS  
DISEASES ARRIVALWEIGHT HIGH SEVENTYSIX LOW FORTYEIGHT AVERAGE  
FIVENINEPOINTFOUR SEPTEMBER TWELFTH EIGHTYONEPOINTTHREE FIFTY  
SIXTWOPOINTSEVEN KILOS TWO BRITISH POW DIED SINCE CAMPOPENING  
NONE THIS YEAR SPECIAL LAUNDRYSQUAD FACILITIES TWENTY SMALL  
WOODEN BUCKETS ONE CAULDRON SAVINGSACCOUNT DEPOSITS OFFICERS  
SEVENTY OTHERS THREEEIGHTFIVE ONEHUNDRED POW WORK AT NEXTDOOR  
CEMENTPLANT OTHERS ATTEND CAMPMANTENANCE LUNCH ATCAMP WHEREFOR  
NINETYMINUTES RELIGIOUS SERVICES SELFCONDUCTED IN ENGLISH  
OUTDOOR SPORTSGROUND WITHIN CAMP STOP ONETHREETWOZERO SQUAREMETERS  
UNDER VEGETABLECULTIVATION CROPS TOMATOES PEPPER BEANS EGGPLANTS  
RADISHES SPINACH SUNFLOWERS FOUR PIGS EIGHTEEN RABBITS POW  
LEAVE CAMP FOR DENTAL PLATEWORK OCULARATTENTION TODATE SIXTYFIVE  
TIMES RECEIVED RELIEF IRCC EXTEIAMARU PREVIOUS EXCHANGEVESSELS  
YMCA MAILING DETAILS LETTERS TAKE MINIMUM THREE MAXIMUM  
TWELVE AVERAGE SIXMONTHS TELEGRAPHING NAMES NEWSLESS POW COMMAND  
WITHOUT COMPLAINTS ASSERTS POW REQUIRE BOOTS SOCKS MUSICAL

INSTRUMENTS EDUCATIONAL BOOKS AMEBICIDES REQUESTBOOK AVAILABLE  
ADDITIONALLY CHIEFCOMMANDER VISITS CAMP MONTHLY WHEN  
INTERVIEWING POW TWO DISCIPLINARY PUNISHMENTS FOR INSUBORDINATION  
THEFT CHIEFCOMMANDER ASSERTS PRACTICALLY NO COMPLAINTS CONCERNING  
FOOD ADMIRES POWS EXCELLENT DISCIPLINE POWS WORK SATISFIES  
EMPLOYERS FULLSTOP UNCOVERED POINTS REFER MAINCAMPREPORT FULLSTOP  
INTERVIEWED PRESENCE CAMPCOMMAND JOHN REED BUMGARNER ALBERT  
N BROWN BOTH AMERICAN CAPTAINS MEDICALCORPS PROTEIN FATS  
IMPORTANT FACTORS AMCROSS FOODUNITS OK WHEREAS CANCROSS NOT  
LIKED AS MUCH AS WITHOUT CIGARETTES ALSO LATTERS SPACE NOT  
EQUALLY WELL UTILIZED MEN LIKE AMCROSS FOODUNITS CONCENTRATED  
FOODSTUFFS ESPECIALLY MEATPRODUCTS CAMPDIET PROVIDES ENOUGH  
CARBOHYDRATES BUT DEFICIENT IN FATS PROTEINS CONSIDER TWO  
AMCROSS FOODUNITS PERCAPITA MONTHLY NECESSARY TO COMPLETE  
PRESENT RATIONS YEARAGO ONE UNIT PROBABLY SUFFICIENT  
RECEIVED DRUGS MEDICINES FROM JAPANESEARMY LARGE SHIPMENT  
FROM AMCROSS EXTEIAMARU WHICH NOW USING WOULD GREATLY  
APPRECIATE CONTINUED SUPPLY ADEQUATE DENTALEQUIPMENT FOR  
RESTORATIVEWORK SHOULD APPRECIATE DENTAL ALLOW MERCURY  
ADEQUATE MEDICALEQUIPMENT IF PRESENT CONDITIONS ALSO  
REDCROSSRELIEF CONTINUE HOPEFUL GETTING MEN HOME GOOD  
CONDITION EXCEPTING 1/2 WHOSE CONDITION CONSIDERED SERIOUS  
SPIRIT UPPICKED CONSIDERABLY SINCE ARRIVAL LTCOL EMOTO  
GOOD LIBRARY SOME MUSICAL INSTRUMENTS SHOULD APPRECIATE  
NEW RECORDS INCLUDING CLASSICAL MUSIC PLAYINGCARDS ESPECIALLY  
GLOVES BOOTS SOAP SOME MORE BLANKETS ESPECIALLY FOR MEN  
FROM TROPICS MEDICAL REQUIREMENTS FERROUSSULFATEGRV LIVEREXTRACT  
THIAMINHYDROCHLORIDE INJECTIBLE AND ORAL MULTIPLE VITAMINS

INCLUDING VITAMIN A C D B COMPLEX CARBOSONE YATREN  
EMETINEBISMUTHIODIDE EMETINE BISMUTHSUBNITRATE AND SUBCARBONATE  
OPIUMTINCTURE SULFATHIAZOLE SULFAGUANIDINE HUMANPLASMA  
TRIPLEDYE OINTMENT GENTIANVIOLETCRYSTALS GAUZE BANDAGES  
ADHESIVETAPE / EDWARD HD BANCROFT REGTL SGTMAJOR / FREDERICK  
R COLENUTT FLIGHTSERGEANT / CYRIL CROPPER SERGEANT / RONALD  
EVANS CORPORAL ALL BRITISH CHIEF REQUIREMENTS WARM UNDERCLOTHING  
BOOTS SOCKS FOODPARCELS SHOULD LIKE SOME MAGAZINES / FIND SPACE  
WITHIN CAMPCOMPOUND INADEQUATE FOR OUTDOORSPTS / DECLARE  
HEALTH IMPROVED DURING LAST FIVE MONTHS / INQUIRE WHETHER  
SENDING PRIVATEPARCELS FROM ENGLAND POSSIBLE / LATEST LETTER  
RECEIVED DATED FEBRUARY ONENINEFOURFOUR / RONALD COOK PRIVATE  
VICTOR JC WHITE PRIVATE / ERIC ROBERTS GUNNER / KENNETH  
RA ROBBINS LAC / ALL BRITISH DESIRE MUSICAL INSTRUMENTS  
BRACKET ACCORDION UNBRACKET FIND FOOD / SPIRIT. PRETTY GOOD  
DESIRE FOOTBALL BOXINGGLOVES INDOORGAMES SUCHAS MONOPOLY  
DRAFTS / HAVE ADEQUATE FUNDS FOR CANTEEN / OPPORTUNITIES STRESS  
IMPORTANCE / RELIEF FROM HOME AS UPBUILDING MORALE CONTINUED

INTERCROSS

NLT INTERCROIXROUGE GENEVE

1409 TERTIO FIRST BRANCHCAMP MURORAN BRACKET UNVISITED <sup>UNBRACKET</sup>  
BRITISH OFFICERS TWO WO NCO OTHERS TWOSIXFOUR CIVILIANS <sup>UNTR</sup>  
TOTAL TWOSIXSEVEN / AMERICANS ONE FOUR ZERO FIVE / DUTCH FOUR  
ONEFIVEONE ZERO ONEFIVEFIVE RESPECTIVELY GRANDTOTAL FOURTWOSEVEN  
FULLSTOP ACCORDING CHIEFCOMMANDER HAKODATE POWCAMP SCHEDULED  
FOR INCREASE FROM PRESENT THREE TO TEN CAMPS WHEREOF ONE  
TOBE OPENED SHORTLY FULLSTOP COMMENTS BY CHIEFCOMMANDER <sup>ED</sup>  
BEGINNING MARCH ONENINEFOURFOUR INTERVIEWED POW PERSONALLY  
INQUIRED INTO PERSONAL MATTERS FOUND MUCH ROOM FOR IMPROVEMENT  
MADE ONEEIGHTZERO CHANGES ANDOR IMPROVEMENTS TODATE WHICH MAINLY  
POSSIBLE THROUGH CLOSE CONTACT WITH POW STOP ASSIGNING WORK  
ACCORDING QUALIFICATIONS STOP AS MANY MISUNDERSTANDINGS OCCURRED  
DUE LANGUAGE DIFFICULTIES DIFFERENCE CUSTOMS MANNERS ALSO  
SCOLDINGS GIVEN UNNECESSARILY AND POW DISCIPLINED WITHOUT  
REALIZING VIOLATION RULES OR JAPANESE ETIQUETTE GAVE NECESSARY  
EXPLANATIONS RESULTING IN MUTUALLY BETTER UNDERSTANDING STOP  
TAUGHT JAPANESEGUARDS COMMANDS IN ENGLISH ORDERED POW AND  
FACTORYFOREMEN TO REPORT EXPRESSIONS MOST NECESSARY DURING <sup>WORK</sup>  
WHICH NOW TRANSLATION FOR DISTRIBUTION AMONG POW FACTORYFOREMEN  
STOP DIFFICULT MEETING FOODSITUATION INCREASED VEGETABLEGARDEN  
LIVESTOCK IMPROVED MAIL DISTRIBUTION NO DEATHS AT MAINCAMP  
ONLY THREE MURORAN SINCE HIS ARRIVAL FULLSTOP POWS LETTERS  
TO CHIEFCOMMANDER READ BY POW DURING INTERVIEW CONCERNING POWS  
IMPRESSIONS OF CHIEFCOMMANDER REVEAL IN ESSENCE EXTRAORDINARY  
COMMAND ENGLISH WESTERNMANNERS SWIFTNESS OF ACTION SINCERE  
INTENTION TO IMPROVE CAMP POWS WILLINGNESS TO COOPERATE  
FULLSTOP ACTION TAKEN DISPATCHING TWOCASES SHOES TENCASES  
WEARINGAPPAREL SIX OVERCOATS EXTEIAMARU LOCALLY PURCHASED

- 2 -

FLEAPOWDER STOP SOLICIT AUTHORITY TRANSFERRING MONTHLY  
YENTWOTHOUSAND BRACKET APPROXIMATELY YEN TWO PERCAPITA UNBRACKET  
PURPOSE REASON IDENTICAL TAIWANCAMP REFER END OUR T67 WHEREFOR  
STILL AWAITING AGREEMENT INTIMATED YOUR ONETHREESIXONE STOP  
END HAKODATE TELEGRAPHIC REPORTS

INTERCROSS

長官	級	主	登
田	田	水谷	田

IPS Doc  
1614

28

WCT Doc 13119-A

奉  
傳  
情  
發  
第  
七  
四  
號

赤十字國際委員會代表視察狀況報告ノ件

昭和十九年十二月十五日

奉天俘虜收容所長

俘虜情報局長官 殿

首題ノ件別冊ノ通り通報ス



陸軍

報情虜俘  
付受  
19.12.21  
第 之 號

赤十字國際委員會代表視察狀況報告

昭和十九年十二月十四日

奉天俘虜收容所



赤十字國際委員會代表視察狀況報告

昭和十九年十二月十四日

奉天俘虜收容所





赤十字國際委員會駐日代表應接計畫圖



一 視察月日 昭和十九年十二月六日  
二 視察者 瑞西國人 アングスト

時間	課目	場所	備考
一四〇〇	代表来所	所	村田中尉ハ十三時迄ニ「ヤマトホテ」ニ至リ案内ニ来ルモトス
一四一〇	挨拶	所	所長ト挨拶後全將校照会シ
一四一五	應接	室	所長ヨリ收容所全般ニ関シ説明 細部ニ関シハ各關係將校ヲテ説明セシムルコトナリ 別紙記載ノ項目ニ関シハ各係ヲテ所員同ニ應ジ得ル如ク準備ス
一五三〇			三 列席者 所長以下將校全員
一五三〇			一 西川大尉ハ別紙要圖ニ依リ案内スルモトス 二 運動・娯樂・慰安施設(具)ハ別ニ示ス位置ニ置く 三 各關係者ヲ必要ニ應ジ説明ス 四 所長以下全將校全通譯關係者立會スルモトス
一五三〇	所内案内	所内全般	
一五三〇			別紙要圖ニ依ル

備考

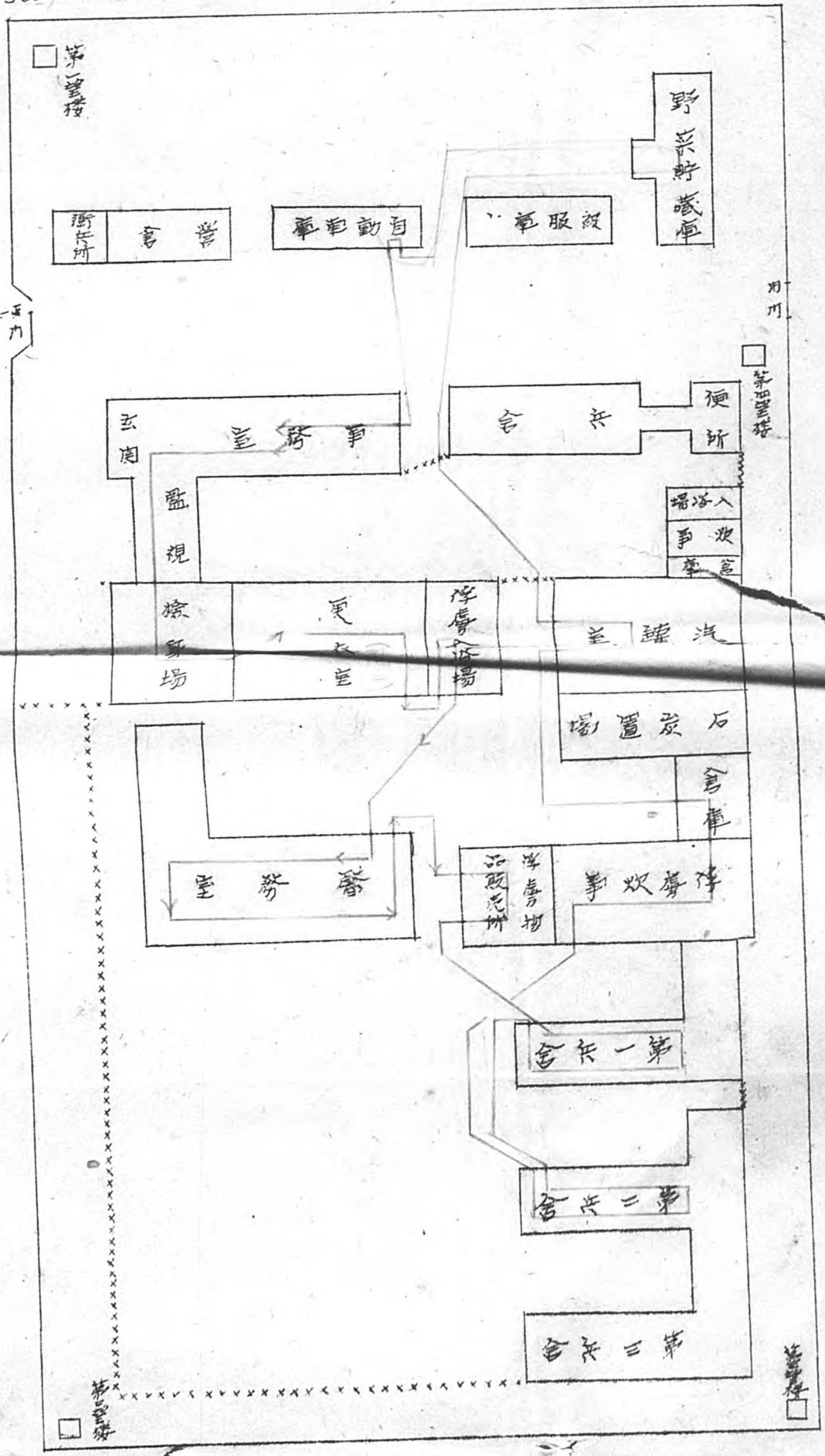
1. 村田中尉ハ代表来着(五日七時三十分)駈ニ出迎フルモトス
2. 代表停所兼基地ヲ視ル際ハ村田中尉案内スルモトス
3. 代表停所兼代表ト対談ヲ希望スルコトハ豫メ内容ヲ提出セシメ村田中尉ニテ権限ニモトス
4. 井上中尉ハ停所兼代表ヲ豫メ選定シ置くモトス
5. 都合ニ依リ変更スルコトナリ

圖要圖配所客收膏浮天奉

1/500



備考



月川

第四號塔

第五號塔

第一號塔

赤十字國際委員會代表視察狀況

一、視察日時 昭和十九年十二月六日 目十四時至十七時三十分

〃 〃 八日 目十三時三十分至十五時三十分

二、視察者 瑞西人 ハイブリツヒ・シー・アングスト

隨行者 外務省、桑島事務官

日赤、熱海海外事務長

立會者 關東軍、神谷參謀、栗林中尉

三、視察場所 奉天俘虜收容所内及俘虜墓地

四、視察狀況

一、六日十四時視察者收容所ニ到着

所長トノ挨拶及所員將校ノ紹介

二、目十四時十五分至十六時

所長ヨリ收容所全般並俘虜取扱及俘虜全般ニ就テ説明ス

一、日本武士道ヲ以テ取扱ヒアリ

一、開設常所ノ多大ノ患者ニ對スル經費ト時間ト努力トヲ以テ死者

ヲ最少限ニ止メ侍タル實例

一、俘虜ノ動靜符ニ所員以下ノ正遇ニ基キ最近善シク良好トナリタ

ル情態

一、建築物ノ狀態

一、給養ノ狀態

3. 所内視察

4. 目十六時十分至十六時四十分俘虜代表トノ會談

5. 八日十三時三十分ヨリ王官屯俘虜墓地視察

五、質問事項及回答事項

3時

2時

5時

徹底之計畫的組織的實向ニ注意の要ス

質問事項	回答事項	摘要																		
一、收容所名或ハ番號	奉大俘虜收容所																			
二、開設月日	昭和十七年十月二十日 俘虜到着 同年十一月十一日																			
三、書信ノ住所	奉大俘虜收容所																			
四、總收容力	一千五百名																			
五、所長	陸軍大佐 松田元治																			
六、視察時ニ於ケル收容人員 (國別、階級別ニ記入)	<table border="1"> <tr> <td>英</td> <td>米</td> <td>國別將校准士官下士官兵計</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>443</td> <td></td> </tr> <tr> <td>57</td> <td>558</td> <td></td> </tr> <tr> <td>87</td> <td>1017</td> <td></td> </tr> </table>	英	米	國別將校准士官下士官兵計	6	15		1	1		23	443		57	558		87	1017		
英	米	國別將校准士官下士官兵計																		
6	15																			
1	1																			
23	443																			
57	558																			
87	1017																			

七、俘虜全員氏名ヲ俘虜情報局ニ通報シアリヤ	全員氏名ハ通報シアリ						
八、捕獲セラルシ場所	比島及昭南島						
九、年齡 最年長、最年少、平均	<table border="1"> <tr> <td>最年長</td> <td>五八才</td> </tr> <tr> <td>最年少</td> <td>二二才</td> </tr> <tr> <td>平均年齡</td> <td>二六才</td> </tr> </table>	最年長	五八才	最年少	二二才	平均年齡	二六才
最年長	五八才						
最年少	二二才						
平均年齡	二六才						
一〇、俘虜代表者名 (國籍、階級)	<table border="1"> <tr> <td>英國陸軍少佐、ピーチ・R</td> <td>米國陸軍少佐、ハンキンス</td> </tr> <tr> <td></td> <td>S.H.</td> </tr> </table>	英國陸軍少佐、ピーチ・R	米國陸軍少佐、ハンキンス		S.H.		
英國陸軍少佐、ピーチ・R	米國陸軍少佐、ハンキンス						
	S.H.						

一、收容所ハ以前何ニ 使用サレシヤ	新築ニシテ以前ハ使 用シアラズ	一三、收容所ノ全面積	四九、三〇一、五平方米	一四、伴房ヲ收容セル建 物ノ面積	九、九八五七平方米	一五、總建坪	七、六三六五平方米	一六、伴房ヲ收容セル建坪	一三、七二〇七平方米	一七、塀ノ種類	煉瓦塀	一八、建物ノ數並ニ概要	兵舎三、炊事一、病院一、 ボイラ室一、靴工場一、 縫工場一、浴場一、倉庫三、 他ニ本部及衛兵所倉庫車庫

一九照明（日光、電燈）	南面シテ採光良シ 照明ハ電燈	二〇、暖房	各室、炊事場洗面所ハ ペーチカ（日本軍隊ニ 使用スルモノニ同ジ） 手術室ハ「スチーム」 入浴場ハ暖房	二一、一室ノ伴房收容數 並ニ容積	收容數 三五名 容積 八五二立方米	二二、換氣	良好	二三、排水	市ノ下水道ニ連絡ス	二四、殘飯ノ處理	養畜、從ツテ伴房給養 ノ増給トナル	二五、給水	水道ニ依ル

二六、防火設備	ポンプ、消火栓ハ建物ノ要所ニ設置シアリ又火氣使用場所ニハ輕便消火器及防火水ノ設備アリ
二七、防 <sup>空</sup> 災施設	防空幕、防空笠
二八、腰具及備品	藁布圍 <sup>一</sup> 、毛布六敷布一、枕（枕覆共 <sup>一</sup> ）
二九、命令ハ如何ナル國語ニテ傳達サレルヤ	英語
三〇、有能ナル通譯居ルヤ	有
三一、廁敷ト兵ノ種類	八〇（水洗式八一）
三二、浴場敷兵ノ種類並ニ收容能力	大浴槽三、シャワー一二二、警務ニハ患者用一

三三、伴房入浴度敷	温浴夏季一週二回 冬季隔日冷浴毎日
三四、シャワー敷	二二他ニ大浴槽三
三五、シャワー使用度敷	温浴夏季一週二回 冬季隔日冷浴毎日
三六、洗面器ノ敷	八〇
三七、水道口敷	兵舎（舎醫務室）二二八 炊事二〇
三八、消毒方法及兵度敷	野菜ハ漂白粉 手洗ハクレゾール 其ノ都度
三九、毎日ノ食事回敷並ニ其ノ時刻	三回朝 夏六〇〇 冬七〇〇 一三〇〇 夕 一八〇〇

四〇、食料ノ質及量ハ醫戒  
員ノソレニ應ジ給  
サレルヤ

量ハ同一ナルモ質ハ米  
英人ノ嗜好習慣ヲ考慮  
シテ長好ナリ  
寧ロ長好ナリ

四一、日々ノ糧食ノ定量  
（瓦）パン、小麦  
米、其他穀類、肉、  
魚肉、鶏卵、牛乳  
脂肪、人造バター  
チーズ、野菜、馬鈴  
薯、果實、砂糖、  
菓子類、香料、鹽、  
茶、コーヒー、バター  
罐詰類、補元品

パン六〇〇瓦 小麦四〇〇  
其他穀類高粱八〇瓦  
包木粉一九〇瓦  
肉五〇瓦 魚肉一〇〇瓦  
鶏卵五〇瓦 通ハ患者ノミ  
其他ハカドアル場合  
牛乳支給セズ  
脂肪大豆油二〇瓦  
人造バター支給セズ  
バター、チーズハクリ  
スマス寺ノ祝祭日ニ増  
野菜六五〇瓦、馬鈴薯  
二五〇瓦、果實、林檎  
密柑等  
砂糖二〇瓦、健康不良

四二、栄養價カ  
四三、視察當日ノ献立

ノ時ハ六〇瓦マデ支給  
菓子類包米粉パン  
南瓜パイ（毎週二回）  
甘藷パイ、胡椒、唐辛子  
香料、胡椒、唐辛子  
カレー粉、鹽、三〇瓦  
茶、緑茶ヲ支給シ  
紅茶ハ酒保品トシ  
テ販賣ス  
コーヒ、罐詰類、補充  
品ハ酒保ニテ販賣ス  
三五〇〇カロリー  
パン二〇〇瓦 一個ノ他  
ニ  
朝コーンマシ  
晝スープ（野菜）  
夕スープ（野菜、肉）  
甘藷パイ  
馬鈴薯、大豆、高粱  
ケーキ

四四釜 敷	二二個
四五竈ノ敷並具種類	二二個、直火式
四六種廻燒竈ノ有無	有、三個
四七冷蔵庫	有
四八電氣冷蔵庫	無シ
四九炊事附屬設備	勤務員、事務室、洗場 貯水槽、消毒槽
五〇倉庫	糧秣庫二棟（三ヶ月半 量貯蔵） 野菜貯蔵庫（六ヶ月分 収納）
五一、調理人數 （調理人専門家伴房炊事 員）敷	三〇人

五二、伴房ハ増殖ヲナシ 侍ルヤ	健康状態、就労状況ニ 應ジ又祝祭日ニ實施シ アリ
五三、糧秣ニ關シ連帶責 任アリヤ	無シ
五四、醫師及齒科敷並ニ 伴房醫師及齒科醫師 師	日本車醫一 齒科醫師ナシ 但シ齒科治療ハ陸軍病 院ニテ實施シアリ 伴房車醫四名 齒科醫師ナシ
五五、病舎並ニ收容力	建築ハ煉瓦造リニテ病 室ハ階上ニアリテ中廊 下式ナリ採光換氣共ニ 良好ナリ 收容力一五〇名
五六、病舎設備	病室ハ内科、外科 傳染病室ト區分シ娛樂 室附屬シアリ



五七、醫療施設	陸軍病院分院ノ器械備付アリ テエツキス光線撮影ノ設置モアリ	五八、齒科施設	齒科治療ハ本大陸軍病院ニ依頼シ實施シアリ	五九、外科施設	手術室設置シアリテ之ニ伴フ器材整備シ目下醫務室ニテ手術實施シ特殊ナル手術ハ奉天陸軍病院ニ依頼實施ス	六〇、藥品	陸軍病院ト同様ノ藥物ノ使用ヲ認可セラレアルヲ以テ奉天陸軍病院ヨリ受領ス又救恤藥品ト看護ニ支障ナシ	六一、消毒室	被服等ハ浴槽ヲ利用シ熱氣消毒ヲナシ綿帶材
六二、隔離病舎並ニ收容力	科ノ消毒滅菌設備ハ完備シアリ 階上病舎ノ一隔ノ病室ヲ使用シアリ 收容力四五名	六三、 <sup>定期</sup> 醫師並ニ齒科醫師ノ <sup>定期</sup> 的診斷シアリヤアリトセバ其ノ度數	一般診斷ハ火、木、土ト週三回實施シアリ 病室診斷ハ午后毎日實施シアリ	六四、患者數(患者數並ニ病種別)	普通患者 四一名 輕症ナル者 一九名 主ナル病名及數 肺結核 九 アメーバ赤痢 四 急性腸炎 四	六五、病舎ノ位置	伴房ヲ收容セル兵舎ヨリ二〇米離レ醫務室ニ病舎ヲ附屬セシメアリ		

健康状況良好

六六、收容所外ノ病院名 及位置	六七、收容所内ノ醫務室 ノ位置	六八、重症患者（患者數 及病名）	六九、傳染病（患者數並 病名）	七〇、流行病（患者數並 病名）	七一、榮養失調（例へば 瘰癧病ベラゴラ（註 イタリア瘰癧病）病名 並ニ患者數
奉天陸軍病院 奉天市 内滿洲赤十字社病院 奉 天市内	俘虜ヲ收容セル兵舎ト リ 二〇米離レタル地ニア	重傷患者ナシ	細菌性赤痢 一名 アメーバ赤痢四名	流行性耳下腺炎三名發 生セシコトアリ直チニ 防止セリ	現在患者ナシ

七二、種痘（種數並日時）	七三、豫防注射（種數並 日時）
二回實施 昭和十八年二月十三日 昭和十九年二月六日	日本軍ニテ行フト同様 實施シアリテ 四種混合豫防接種及同 補備接種 昭和十八年一月三十日 同 八月二十九日 昭和十九年二月二十日 同 八月二十日 赤痢豫防接種 昭和十八年六月五日 昭和十九年五月二十一日 コレラ豫防接種 昭和十八年十月十日

七四、收容當時ノ体重 (壯) 最高、最低、平均	七五、最近ノ体重(調査月日) 最高、最低、平均	七六、開設以來ノ死亡 (死亡救國籍別)	七七、死亡原因	七八、伴虜(下士官兵)ハ襦袢下シャツ、靴其他ノ被服並ニ靴
最高・八四〇〇斤 最低 四三〇〇斤 平均 六二四〇斤	調査月日 昭和十九年十一月末日調査 最高 九三、一〇斤 最低 五四〇〇斤 平均 六八一〇斤	一六一名 全部米國人	病死一五八 逃亡並ニ殺人犯事件ニヨリ軍法會議ニテ死刑ニ處セララル	十分支給サレアリ

良好

極々良好なり

八四、石鹼ハ充分所持シアリヤ	八三、洗濯設備	八二、伴虜ハ洗濯可能ナリヤ	八一、伴虜ハ完全ナル制服ヲ所持シアリヤ	八〇、伴虜ハ私物ヲ所有シ而テ自己ノ使用ニ供シ居ルヤ	七九、將校ハ被服並ニ靴ヲ充分供給サレアリヤ	等仰留國ヨリ充分支給ヲ受ケアリヤ
十分支給シアリ	コンクリート製洗濯槽及盥	然リ	然リ	然リ	十分給サレアリ	

八五 俘虜ノ所持シ居リ シ金ハ受領書ト對 照サレシ後將校ノ 命ニヨリ徵集サレ シヤ	携行等ハ本人ノ希望ニ 依リ貯金セシメアリ
八六 俘虜ハ所持金ヲ如 何ニ使用スルヤ	各人ノ自由ニ使用セシ メアリ(物品販賣所ニ テ酒保品購入)
八七 將校ハ俸給ヲ受ケ 居ルヤ受ケ居ルト セバ金額如何	規則ニ依リ俸給ヲ支給 シアリ金額ハ日本軍將 校ト同額ナリ
八八 俸給日、將校、 其他	將校 日本軍人ト同日 其他ハ勞賃支給ハ毎月 中旬頃
八九 將校ノ食料代差支 引ハ如何	規則ニ依リ定額ヲ俸給 ヨリ控除シアリ
九〇 各階級毎俘虜ノ所 持現金	將校五〇圓、下士官 二〇圓、兵一〇圓ナリ

九一 俘虜ニア貧窮セル モノアリヤ	ナシ
九三 保護國代表ヨリ金 錢的援助ヲ受ケ居ルヤ	ナシ
九三 貯金額	將校ノミハ毎月貯金シ アリ下士官兵ハ定期的 ニハ實施シアラズ 將校一三、四、五、九、五、錢 下士官兵 八一〇圓八四錢 昭和十九年九月二十八日調
九四 外國ニ居ル近親者ニ 對シ送金可能ナリヤ	可能ナリ
九五 日課時限ハ如何 (起床、消燈等)	起床六時 朝食七時 晝食十二時、夕食十八時 消燈二十一時三十分
九六 毎日ノ點呼ノ回數 及時刻	日朝點呼六時 日夕點呼二十時三十分

九七、伴房ハ労働スル 儀曾ヲ與ヘラレアル	與ヘラレアリ
九八、就勞ハ自發的任 意的施制的ナリヤ	自發的又ハ任意的ナリ
一九九、労働ノ種類	1. 收容所維持ノ爲ノ勞 働 2. 會社労働
一〇〇、労働時間	主トシテ八時間
一〇一、休養時間	晝食時一時間 午前及午后ニ約十分乃 至三十分ノ休養時間ヲ 設ク
一〇二、休養日	毎日曜日
一〇三、收容所内ノ工場 並ニ設備	木工縫靴工場アリ設備 ハ完備シアリ

一〇四、伴房ノ保險	本國ノ保險ニ加入セル モノアリ
一〇五、就勞人員	會社就勞人員 九五五名 社内就勞人員 七五名
一〇六、分遣所ニテハ如何程ノ 伴房就勞シアルヤ	第一派遣所 一五〇名 第二派遣所 一五〇名 第三派遣所 一〇〇名
一〇七、國內労働法ハ伴房 就勞者ニモ適用サ レアルヤ	適用サレアリ
一〇八、食料並ニ宿泊料ニ 附加シ如何程伴 房ハ實銀ヲ支ケ 居ルヤ	一日 下士官 二五錢 兵 二〇錢 技術ニ應ジ下士官ハ最 高六〇錢 兵ハ五五錢迄 増加ス
一〇九、熟練工ニ對スル 特別手当ハ何カ	増額

一一〇、分遣所ニテ就勞シタル伴勞銀如	本所ト同一
一一一、分遣所ニテハ伴勞銀ヨリ如何程食費並ニ借引カレルヤ	差引カレズ
一一二、酒保ハ設置シヤ否ヤ	有
一一三、酒保ニテ販賣シタル販賣品目	煙草、甘味品、鶏卵、糖、薄荷、ボマ、ド、クリム、繪、其 チイズ等入手ノ度ニ販賣ス
一一四、販賣時間	平日、日、自八時一 至十二時一 至二十時
一一五、酒保品ノ購入高ニ制限アリヤ アリトセバ階級ニ依ルヤ	金高ニ依ル制限ハナシ

一一六、酒保販賣價額ハハ市價ト同一ナルヤ	煙草、甘味品、鶏卵ハ市價ヨリ低廉ニシテ紅茶、糖等市井ヨリノ仕入品ハ市價ト同等ナリ
一一七、酒保ノ利潤ハ伴勞ノ爲ニ使用サレアルヤ 如何ナル方法デ	楽器、運動具、繪、購入、草花栽培、養畜等伴勞ノ娛樂給養ノ増進ニ使用ス
一一八、喫煙ニ就テ制限アリヤ	無シ
一一九、伴勞ハ如何ニシテ煙草ヲ入手セルヤ	酒保ヨリ購入
一二〇、煙草ノ種類、量各階級ニ對スル分配度數 酒保ニテ余分ノ煙草ヲ購入可能ナリヤ	補給ヲ得レバ出來ル限り多ク販賣シ最少限度紙巻煙草一週七〇本 パイプ煙草購入可能ナリ

一百十本

一二二、牧師アリヤ 舊教新教又ラビ教牧師 ガ伴虜中ニ居ルヤ	伴虜中ニ新教牧師ノ 息子アリ
一二三、宗教的儀式行ハレルヤ	行ヒアリ
一二三、宗教儀式ハ伴虜牧師ニ 依リ行ハレルヤ又ハ外 部ヨリノ牧師ニ依リア 行ハレルヤ	外部ヨリノ日本人牧 師ヲ依頼シ行ヒアリ
一二四、如何ナル國語ニア儀式 ハ行ハレルヤ	英語
一二五、遊戯並ニ遊山ノ便宜訂 ラレアルヤ	平日ハ就勞歸所後日夕點 呼三十分前迄スポーツ、 音楽、トランプ等許可セ リ 休日ハ終日前記ノ遊戯ヲ 許可シ彼等ヲシテ慰安ニ 徹セシム

一二六、野外遊戯ノ種類	野球、蹴球、籠球
一二七、至内遊戯ノ種類	西洋將棋、トランプ、 樂器演奏、麻雀
一二八、野外運動ヲナシ侍ル地 域アリヤ	所内ニ大運動場アリ
一二九、伴虜ハ屋外ニ好キナ丈 居ルコト可能ナリヤ又 ハ一定時間中ノミナリヤ	日出ヨリ日没マデハ自由 ニ屋外ニ出ルコトヲ得
一三〇、野菜園アリトセバ場所 耕作者利用地域野菜ノ 種類	收容所内及外周 伴虜 作物種類、馬鈴薯、人蔘 トマト、西瓜、ナスビ 豆等
一三一、家畜飼育シアレバ種類 並動物ノ數	豚六、鶏八七 近ク牛馬蜜蜂等ヲ養ヒ給 興スル豫定ナリ
一三二、伴虜ハ訪問ヲ受ケルコ トヲ許可サレアリヤ	許可セズ

<p>一二二、牧師アリヤ 舊教新教又ラビ教牧師 ガ伴虜中ニ居ルヤ</p>	<p>伴虜中ニ新教牧師ノ 息子アリ</p>
<p>一二三、宗教的儀式行ハレルヤ</p>	<p>行ヒアリ</p>
<p>一二四、宗教儀式ハ伴虜牧師ニ 依リ行ハレルヤ又ハ外 部ヨリノ牧師ニ依リテ 行ハレルヤ</p>	<p>外部ヨリノ日本人牧 師ヲ依頼シ行ヒアリ</p>
<p>一二五、如何ナル國語ニテ儀式 ハ行ハレアルヤ 一二六、遊戯並ニ遊山ノ便宜計 ラレアルヤ</p>	<p>英語 平日ハ就勞所後日夕點 呼二十分前迄スポーツ、 音楽、トランプ等許可セ リ 休日ハ終日前記ノ遊戯ヲ 許可シ彼等ヲシテ慰安ニ 徹セシム</p>

<p>一二六、野外遊戯ノ種類</p>	<p>野球、蹴球、籠球</p>
<p>一二七、室内遊戯ノ種類</p>	<p>西洋將棋、トランプ、 樂器演奏、麻雀</p>
<p>一二八、野外運動ヲナシ得ル地 域アリヤ</p>	<p>所内ニ大運動場アリ</p>
<p>一二九、伴虜ハ屋外ニ好キナ丈 居ルコト可能ナリヤ又 ハ一定時間中ノミナリヤ</p>	<p>日出ヨリ日没マデハ自由 ニ屋外ニ出ルコトヲ得</p>
<p>一三〇、野菜園アリトセバ場所 耕作者利用地域野菜ノ 種類</p>	<p>收容所内及外周 伴虜 作物種類、馬鈴薯、人蔘 トマト、西瓜、ナスビ 豆等</p>
<p>一三一、家畜飼育シアレバ種類 並動物ノ數</p>	<p>豚六、鶏八七 近ク牛馬蜜蜂等ヲ養ヒ給 興スル豫定ナリ</p>
<p>一三二、伴虜ハ訪問ヲ受ケルコ トヲ許可サレアリヤ</p>	<p>許可セズ</p>



一三三、收容所外ヲ訪問スルコト可能ナリヤ	不可能ナルモ俘虜墓地清掃ノタメ所外ニ出ルコトアリ
一三四、將校ハ監視者ナク散歩ヲ認メラレアリヤ	所内大運動場ノ散歩ハ自由ニ許可シアリ
一三五、然リトスレバ逃亡隊防ニ對シ如何ナル手段ガ講ジアルヤ	柵ヲ設ケアリ
一三六、俘虜ハ讀書材料ヲ有スルヤ	有
一三七、充分ナル圖書ヲ受ケシヤ且其ノ供給者	充分アリ 基督教青年會 萬國赤十字社
一三八、講習ハ組織セラレアルヤ	特ニ實施サレズ音樂會等ハアリ
一三九、俘虜ハ遊戲ヲ欲シアルヤアリトセバ其種類	スポーツヲ欲シアリ夏季ハ主トシテ野球、冬季ハ蹴球ヲナス
一四〇、俘虜ハ樂器演奏ヲ許可サレアルヤ	平日ハ就勞歸所後日夕點呼二十分前迄 休日ハ終日（音樂會ヲ含ム）許可シアリ

一四一、映畫ハ觀覽セシメアルカ	無シ
一四二、ラヂオヲ設置シアルカ	無シ
一四三、收容所到着後八日以内ニ家族ニ通信可能ナリヤ	收容所新設ノ場 或ハ一時ニ大多數ノ俘虜ヲ收容セル時ハ發信ハ遅レルモ其他ノ場合ハ可能ナリ
一四四、近親者ニ發送許可サレアル郵便通紙、内容ノ長サ及國語	將校 准士官 下士官 兵 手紙 三 一 集書 三 三 四 三 計 六 四 四 三
一四五、俘虜送金ヲ受ケシヤアリトセバ受領額及寄贈者	手紙ハ五〇〇語以内 集書ハ一〇〇語以内 國語 英語 昭和十八年十二月九日 一五〇〇圓羅馬法王囑ヨリ 昭和十九年二月二日 五六〇圓羅馬法王囑ヨリ

<p>一四六、救恤品ノ最種類及分配 月日 日本赤十字社ヨリ 萬國赤十字社ヨリ キリスト教青年會ヨリ 其他</p>	<p>日本赤十字社ヨリ 無シ 萬國赤十字社 食料品六五〇箱 日用品二五 箱 藥品四五箱 衣服一〇九 箱 靴及修理具八箱 宗教用 具一箱 分配月日 自昭和十九年六月二十日 至昭和十九年十月 六日 基督教青年會ヨリ 書籍二〇八四冊 娛樂具、運動具、樂器 日本俘虜情報局 新聞 雜誌 分配月日 兵ノ都度</p>
<p>一四七、救恤品ハ全部俘虜ニ分 配サレシヤ又ハ一部ハ 將來分配スル爲收容所 倉庫ニ格納サレアルヤ</p>	<p>殆ンド全部ヲ分配シ終リタリ 但シ食料品中一部ハ特別患者 用食料トシテ俘虜ノ希望ニ依 リ倉庫ニ格納保存シアリテ患 者ノ必要ニ應ジテ支給シアリ 收容所員指導監視ノ下ニ俘虜 將校指揮シ俘虜自身ニテ開棚 ルヤ</p>
<p>一四八、救恤品ハ俘虜ノ積極的 協力ニ依リ分配セラル ルヤ</p>	<p>シ食料品ハ毎日俘虜ノ希望セ ル食料品ヲ分配シ日用品及靴 被服ハ一時ニ分配シ藥品食料 務室ニ保管シ必要ニ應ジ使用 シアリ 約六ヶ月ナリ 但シ當 收容所俘虜ハ比島ヨリ 轉移セル爲宛先ガ比島收容所 トナレルモノハ之以上期日ヲ 要ス</p>
<p>一四九、俘虜宛書信ノ到着期間 ハ如何様ナリヤ</p>	<p>有リ 別表ニテ渡ス</p>
<p>一五〇、郵便物ヲ未ダ受領セザ ル俘虜アリヤアリトセ バ階級氏名國籍並ニ受 クベキ可能性アル者ノ 國籍氏名</p>	<p>必要アレバ所長ノ許可ヲ得テ 通信スルコトヲ得</p>
<p>一五一、俘虜代表ハ軍當局並ニ 保護國代表ト通信ハ目 由ナリヤ</p>	<p></p>

又ハ總括的ニ收容所當  
局ヨリ交付サルルヤ

一五三、不平 收容所長トシテノ不平 收容所トシテノ不平	無シ
一五四、俘虜ノ要求セル圖畫	現任俘虜ヨリノ申出ナシ
一五五、風紀上ノ處罰ハ嘗テアリヤ アリトセバ件數、罰名 處罰數	規定違反 二〇件 窃盜罪 二七件 不從順及怠慢八件 但シ一月以降九月末迄
一五六、俘虜ハ食物ニツキ不平アリヤ	不平ナシ
一五七、逃亡企圖アリシヤ	今年五月一名逃亡セリ (昨年三名逃亡セリ)
一五八、逃亡者ハ法ノ適用ヲ受ケシヤ	法ノ適用ヲ受ケ軍法會議ニ付ス

カール島内ハ訪問者著トシテ  
不謹慎極マレルモノナリ  
或ハ不如意ノ意味ノ語ナリレカ

一五九、逃亡者ニ對シ執ラレタ 手段ハジエネヴ條約ノ 恩惠ヨリ除外セリヤ	除外セズ
一六〇、收容所長ハ法令、又書 委任狀、遺言書、著名 ノ證明書ノ傳達ニ便宜 ヲ計リ居ルルヤ	計リ居レリ
一六一、所内風紀ヨリ觀テ俘虜ハ ハ敬禮ヲ守リアリヤ	實施シアリ
一六二、階級章ノ佩用許可サレ アリヤ	自由ニシテ默認シアリ
一六三、風紀ニ關スル規定ハ彼 等自國語ニテ達セラル ルヤ	英語ニテ達ス

六、赤十字代表ト俘虜代表トノ會談

俘虜代表者名

米 陸軍少佐 ハンキンス・S・H (米國先任將校)

英 陸軍少佐 ピーチイ・R (英國先任將校)

米 陸軍曹長 キング・C・J

米 衛生兵 ブラウン・R・A

赤十字代表

自分ハ萬國赤十字社日本支社代表トシテ當所ニ來タ昨年ハ自分ノ同僚ノベスタロツチガ來テ俘虜ト會談ノ機會ヲ與ヘラレタガ何カ申出ガアレバ言ツテ欲シイ其ハ主トシテ救恤品ト郵便ニ關スル事項デアアル自分ハ東京ニ歸ツタラジエネーヴヲ迪シ本國ト連絡スル

赤十字代表

何カ救恤品ニ就テ申出アリヤ

ハンキンス少佐

食品被服ガ最も重要視サレテイル藥品ニ關シテハソウ困ラズ或ル藥品ニ就テハ將來使ヒ得ベク且ツ價値アリト思ハレル藥品アリ

赤十字代表

其ノ藥品ハ何々ナリヤ

ハンキンス少佐

軍醫ト相談シ其ノ藥品ヲ取極メ手紙ニシテ所長殿ノ許可ヲ貰ヒ東京ト連絡スルツモリナリ。被服ハ五百名以下ニハ充分ニシテ俘虜ノ數ハ一、一六名ノ人間ガイル。其ノ中最モ重要ナルハ靴デアアル

赤十字代表

郵便物ニ關シテ如何

ハンキンス少佐

目分達ノ受領セル手紙ノ全部ノ日附ハ一九四三年ニナツテイル既ニ三〇〇〇通受取ツテイルガ日附ハオソイ  
赤十字代表

敢モ新シイ日附ハ何日カ

ハンキンス少佐

一九四三年九月十六日ガ敢モ新シイ

勿論電報ヲ受取ルコトハ許サレテイル

赤十字代表

金銭的ニハ如何

ハンキンス少佐

目分達ハ日本將校ノ本俸ト同ジ給料ヲ貰ツテイルガテ金銭的不足  
ナシ

赤十字代表

他ニ甲出アリヤ

ハンキンス少佐

別ニ此ノ機會ニ何モ云フコトナシ

ピーチイ少佐

# 英國

會社ニテノ事故モ相當アル故外科ノ醫療器具ガアレバ大イニ助カ  
ルダラウ

尙手紙ニ關シテハ目分達朝鮮俘虜收容所ヨリ移管サレ百名ヤツテ  
來タノデ從ツテ手紙ト云ヘバ朝鮮收容所ヨリ廻送サレテ來ルノミ  
ナリ

尙且赤十字ト交渉ナク俘虜トナツテ以來一回ノ救恤品モ受取ラズ  
故ニ米國ヨリ救恤品ヲ受取ル米俘虜並ビニハンキンスニ感謝ス  
歸國ノ上ハ米國ヘ政府ヲ通シテ感謝スル

赤十字代表

其ノ理由ハ交換船ノ都合ニヨルダラウ米ノ交換船ハ三英ノ交換船  
ハ一デ此ハ救恤品ニ關スルモノデア  
其ノ事情ニモヨルナラン。交換船ノ比率ハ英ガ米國ヨリ低シ

ピーチイ少佐

自分ハ二年以上ニナルガ赤十字ト連絡ナシ

ハンキンス少佐

被服ニ就テハ更ニ聞ニツケ加ヘテ云フガ各人ニ對スル事情ハ不充  
分デア  
救恤品ノ被服ノ包装ハ完全デアリ尙食料品モ完全ニ到  
着セリ。

赤十字代表

キング何か云フ事ハナイカ

キング曹長

何モアリマセン、視カ妻カラカ手紙ガアレバ有難イガ未ダ受取ツ

テ居ラナイ

赤十字代表

ブラウン何か云フ事ハナイカ

ブラウン衛生兵

自分ノ言ヒ度ヒト思ツテ居タ事ハ將校ガ云ツテシマツタ。「キン  
グ」ト同様自分ハ個人宛小包ヲ二週間程前ニ受取ツタガ其他ノモ  
ノハ受取ツテ居ナイ

赤十字代表

書籍ニ關シテハ如何

ピーチイ少佐

約一〇〇冊ノ本ヲ飯閣濟ニテ受取ツタ

赤十字代表

娛樂ニ關シテハ如何蓄音機ハアルカ

ハンキンス少佐

有り。只機械的デ単調ナノデ本則トシテ蓄音器ヨリ伴磨デ組織シ  
テ居ル音楽團ノ方ガ良イ

赤十字代表

何か樂器ガ欲シイカ

ハンキンス少佐

アコーデオン。ピアノ。サクソホンノ如ク本國デ持ツテ居ル種類  
ノ樂器ガ欲シイ

赤十字代表

伴磨ハ東京ノ赤十字ト通信セリヤ

ハンキンス少佐

其ノ必要モナキ故今迄所長殿ニ願出ズ

恐ラク申出レバ所長殿ハ許可シテクレタデアラウガ只前述ノ樂物  
ニ關シテハ所長殿ニ願ミ東京ノ赤十字ト連絡スル積リダ

ピーチイ少佐

自分達ハ朝鮮ヨリ移管サレテ大へ來タ。收容當時自分達ノ居所ヲ

赤十字ニ知ラセテ欲シイト願出タ事ガアルソノ時心配スルナオ  
達ノ居所ハ情報局ニ報告済タト云ハレタガ果シテ報告サレタラウ

カ

赤十字代表

勿論報告サレテ居ル

ピーチイ少佐

發信ノ電報ハ濠洲加奈陀ニハアテラレテ居ルガ本七（英國）ハ電  
報ノ範圍外ニアルノデ遅レル

赤十字代表

ソレハ國內ノ伴磨海外通信ニ對スル規則ガアツテ制限サレテキル  
カラデアラウ

ハンキンス少佐

モット救恤品ヲ受ケ取レバ伴虜ノ生活ハ樂シクナルダラウ

赤十字代表

伴虜收容所ノ職員ニ對シ何カ問題トカ言語上ノ行違ヒハナイカ  
ハンキンス少佐

初メハ問題モ起ツタガ最近數ヶ月ハ理想的デアル

所長殿ノ基礎方針ガ好ク公平的デアリ松田大佐ハ常ニ我々ノ事ヲ  
考ヘテ呉レテ公平タ所長殿ガ來テカラ大分ニナルガ伴虜收容所長  
トシテ適シテキル人ダ

ビーチイ少佐

郵便物ハ東京ニテ錯綜シテキルノデ當收容所ニモ他人宛ノモノガ  
相當アリ故ニ郵便ノ入手困難モココニ一ツノ理由ガアルダラウ

赤十字代表

健康状態ハ如何

ハンキンス少佐

概シテ良好ダ只肺結核患者相當アリ。

自分達ガ比島ニ於ケル戦闘ニ依ル疲勞ト比島收容中身体ノ衰弱ト  
ニ起因ス

ビーチイ少佐

幸ナ事ニハ吾々英國兵ニハ内科的疾患ナシ

收容所ニ一〇〇名居リ一〇〇名共生存シアリ入院患者ハ胃腸病、  
怪我トカ、ドチカト云ヘバ學成疾患ダケダ。重症患者ハナイ

ハンキンス少佐

最近ノ收容所ノ状況ハ一〇〇名甲分ナク運行サレテ居ル

ビーチイ少佐

齒科施設ナキタメ非常ニ多クノ患者ハ齒ヲ抜カレタ

視力ノ異常ヲ來タセルモノ相當アリ事情ハワカラヌガ眼鏡ガナク  
テ困ツテ居ル者ガ多イ

眼鏡ヲ望ンデ居ル



大俘第二一三號

羅馬教皇使節大阪俘虜收容所  
第十一分所視察ニ關スル件通牒

昭和十九年十一月三十日

大阪俘虜收容所長

### 俘虜情報局長官殿

羅馬教皇使節ポールマレラ一行ハ十一月二十八日大阪俘虜收容所第十一分所ヲ左記要領ニ依リ視察セリ

左記

一 視察日時 十一月二十八日

自一〇〇〇  
至一四〇〇

二 視察場所 大阪俘虜收容所第十一分所(愛知縣愛知郡鳴海町有樓裏)

三 參集者

#### 視察者側

羅馬教皇使節 ポール、マレラ

全 應通譯 文 丑太郎

外務省領事 伊藤 憲三

#### 收容所側

所長 陸軍大佐 村田 宗太郎

所員 陸軍主計中尉 福水 貞治

第十一分所長 陸軍少尉 田中 博

通譯 林 久吉

#### 陪列者

笠寺憲兵分遣隊 一

名古屋警務署 一



四 視察要領

別紙第一「羅馬教皇總使節鳴海分所視察計畫」ヲ立案シ計畫  
通實施シ順調ニ完了セリ

ノ所長ノ概況説明

所長ハ附録第一ノ「羅馬教皇總使節ポール、マレラ鳴海分  
所視察時説明事項」ニ從ヒ第十一分所ノ一般ノ狀況ニ付詳  
細説明セリ

説明ニハ偽リナキモ外國使節ノ事ナレバ稍誇張シテ説明セ  
リ

2 使節ハ面談時俘虜代表ニ對シ附録第二ノ内容ニ付對談ヲ實  
施セリ

3 使節ハ第十一分所ノ俘虜ノ取扱ニ關シ公正ナル觀察ヲナシ  
實地ニ俘虜生活ヲ視察シ特ニ收容所ガ高燥ナル健康地ニ新

設セラレアル事ニ對シ大イニ満足ノ音ヲ表セリ

日 一 十 二 月 八 日					日	羅馬教皇使節鳴海分所視察計畫			
至	自	至	自	至	自	時	場 所	實 施 事 項	摘 要
一	一	一	一	一	一	〇〇	收容舍	分所長室	概況說明
四	一	一	一	一	〇〇	〇〇			
〇	三	三	一	〇	〇	〇〇	晝 食	所内視察	所長以下所員説明ス
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇〇			

歡談セルヲト思ハ

(大阪・茂内納)

昭和十九年十一月二十八日

羅馬教皇使節ポール、マレラ  
鳴海分所視察時説明事項

大阪俘虜收容所

俘虜取扱ニ關シテハ國際條約ニ則リ人道ヲ重ジ公正合理的ニ實施セリ

當分所ハ鳴海分所ト稱シ愛知縣愛知郡鳴海町有松邊百十四番地ニ位置シ敷地坪七千四百坪、建坪六百坪ニシテ收容俘虜ハ五八七名ナリ其ノ國籍別ハ英國三〇七、米國一九九、カナダ四七、ポルトガル二五、和蘭五、チエツコ、ロシア、ポーランド、ジャバ各一名ナリ向之ヲ階級別ニスレバ少佐一、大尉一、中尉一、少尉一、准尉一〇、曹長二七、軍曹六二、伍長一〇五、兵三六三、非軍人一六名ナリ俘虜一般ノ狀況ハ漸次我が帝國ノ氣候風土ニ馴致シ精氣ヲ回復シ健康狀態注良ニシテ愉快ナル俘虜生活ヲ營ミツ、アリ

收容所長ノ方針トシテハ俘虜生活ヲ幸福健全ナラシメ收容所即眞ニ樂シキ家庭ト感ゼシムル可及的目出ヲ與ヘ慰安娛樂ニ重點ヲ置キ精神的安神ト肉体的健康ヲ保持セシメ空虛ナル倦怠感ヲ生ゼシメサル如ク留意シアリ爲ニ收容以來俘虜ノ体重ハ全員ニ亘リ増

加シ最高八疋最低百六十瓦平均二百八十瓦ノ増加ヲ示セリ  
以下細部ニ就イテ叙述スレバ次ノ如シ

被服狀況ニ就イテ  
被服ハ内地日本軍人ト同一程度ノ冬物ヲ着用シ外套ハ各人ニ完全ニ支給セラレ我國ノ返送ヲ後越スルニ支障ナシ、寢具モ皇軍同様支給シ患者ニハ別ニ一、三枚増加貸與ス、向俘虜中ニハ冬服其ノ他ノ被服ヲ携行セリ

食ニ就イテ  
糧食ハ我國軍隊ト同種ノ米麥ヲ用ヒ晝食ニハパンヲ支給シ其ノ數量ハ帝國軍隊ニ依リ定メラレタル處ニ依テ實施セリ  
以上軍隊ニ於テ給養スル以外ニ牛肉、豚肉、兎肉、牛骨、豚骨、兎骨、魚粉及新鮮ナル野菜、南瓜、米、甘藷、干芋、壓縮大豆、味噌、醬油、ウドン等一人日量三〇〇瓦ヲ支給シアリ

不可

副食物ハ日本ニ於テモ魚菜ノ名産地濃尾、東海地方ヲ控エ新鮮ナル魚肉、野菜ヲ需メ件屬自身ニ調理ヲ委シ件屬ノ嗜好ニ合致シタル食糧ヲ支給シアリ

患者等ニビタミン缺乏之症ニハ麥ヲ加工シテ粥ヲ作り之ニ適應シタル主食ヲ給シ副食物ハ特ニ調理ニ意ヲ用ヒ滋養アルスーブ等ヲ作ラシメテ給養セリ

#### 三 居住ニ就イテ

當收容所ハ高燥ノ地ニシテ空氣新鮮且ツオゾンノ發生多ク名古屋近郊トシテハ勿論全國的ニモ稀ニ見ル健康地ニシテ件屬收容ノタメ新ニ建築セルモノナリ  
採光、換氣、通風ハ甲分ナク床ハ疊ヲ敷キ日本人家屋中ノ中等位ニアリ又入浴設備ハ完備シ一週二回乃至三回入浴セシメ冬ハ室内保温ノ爲暖爐又ハ火鉢ヲ備付アリ、醫務室、診斷室休養室ノ設備ハ完備シアリ

#### 四 件屬通信ニ就イテ

昨年十二月末當收容所ニ收容以來定期的ナルモノノミニテ第三回目ノ發信ヲ完了シ向近ク第四回ノ發信ヲ實施スベク準備中ナリ又收容以來二五〇〇通ヲ受信配布セリ向收容以來一週モ受信ナキ件屬ニ對シテハ國際赤十字委員會駐日代表部ヲ通シ發信シ相當數ノ返電ヲ得アリ

尙在香港件屬家族等ヨリ本年ニ入りテ五回ノ送金アリ具ノ金額三千八百三十五圓ニシテ受取人ハ九十三名ヲ算シアリ

#### 五 日用品、物品販賣所ニ就イテ

日用品ハ毎月一回具ノ所要量ヲ全部ニ且リ支給セリ又物品販賣所ニ於テハ、トマトケチャップ、トマトソース、ソース、煙草、紅茶、菓子、齒磨粉、煙草パイプ等ヲ販賣シアリ

#### 六 慰安、娛樂ニ就テ

慰安、娛樂品トシテハ、マンドリン、ハーモニカ、ヴァイオ

リン、トランベツト、パンチヨー、卓球、野球用品、フットボール、バレーボール、トランプ、レコード、書籍、チエス、チエツカー、麻雀、ダーツ等ヲ貸與シ勞役歸所後及休日ニ全員ニ實施セシム

マ宗教的催シニ就イテ

休勞日午前中及毎夕食後ヨリ俘虜中ノ希望者相集ヒテ實施スル豫許可シアリ

尙本所ノ計畫ニ基キカトリック教彌撒及聖体拜領ノ催シヲ本年ニ入りテヨリ二回當名古屋教區長松岡孫四郎司教ヲ招聘シテ實施シ又新教ノ催シトシアハ大阪ヨリ英語ノ練達セル優秀ナル宣教師ヲ招キ俘虜連ニ大イニ感銘ヲ與ヘタリ

ハ勞役ニ就テ

勞役時間ハ約七時間ニシテ休勞ハ每週一回連續二十四時間實施セシム

六衛生ニ就テ

帝國陸軍々醫定期的ニ廻診スル外邦人醫學博士一名週二回診斷シ勞役場所ノ會社内ニハ内科、外科、眼科、齒科ノ專問醫アリテ勞役時間中ニ於テモ治療ヲ許可シアリ亦俘虜軍醫大尉一名ノ外俘虜衛生兵三名ニ診斷治療來勞援助セシメツ、アリ

尙衛生材料ハ豊富ナリ

七細部ハ視察時現地ニ於テ説明ス

附録第二

面談件数人名表

国籍	階級	氏名	年齢
米國	陸軍中尉	シユラース、エラツク	三十三才
英國	陸軍准尉	ニユートン、エドワード	四十二才
・	軍曹	ニードハム、チャールズ	二十九才
・	海軍一等看護兵曹	シツプサイド、キネース	三十才
カナダ	陸軍伍長	マローフ、ウイルフレード	二十三才

面談内容

使節 私ハ羅馬教皇ヨリ派遣ニナツテキル使節デス件屢トシテノ皆ノ生活ニハ餘カラヌ關心ヲ持ツテキル故ニ時々

マローフ コウシテ生活状態ヲ見聞サシテ戴イテキマスコレニハ日本軍當局ノ御厚情アル御取計ヒガ頂ツテ力ガアリマス當收容所ハ特ニソノ位置ノ優秀ナル點デヨク知ラレテキル故ニ私モ是非訪ネテ見タイト思ツテキマシタ來テ見マスト實ニ立派ナ所デス皆ノ中ニカトリック教徒ガ居リマスカ

マローフ 私ハカトリック信者デアリマス。

使節 オ前ノ生國ハ

北カナダデアリマス

使節 テハ俗ニ言フ佛蘭西系カナダ人デスネ、デハ佛蘭西語ハ話セマスネ

當分所デハ既ニ二回モ彌撒及ビ聖体拜領ノ儀ガアツタ由デスガ大變態シイ事デス。當所ニハカトリック教徒ガ数人程居リマスカ

マローフ 使節

約百五十人程居リマス  
 承レバ當收容所ニハ各國人ガ居テ國際的收容所ノ觀ガ  
 アリマスガ斯ク各國人ヲ收容シテキルニ係ラズ軍紀モ  
 確立シテキルト言フ事ハ一大成功デアリマス努力ノ程  
 ガ窺レマス。維馬教皇廳ヨリ到着シテキル小冊ヲ送付  
 スル故ヨク讀ンテ眞ヒタイ  
 通信モ度々アツタ故又一度モ受信セヌ者モアル由デア  
 ルガソレモ神ノ旨ニアル事故落膽スル事ハナイト思フ  
 何ニカ皆ニ贈物ヲト思ツタガ何ニモ持參出來ナカツタ  
 故少シ計リ金子テ寄贈シテ置イタカラ宜敷取り計ツテ  
 眞ヒナサイ  
 オ前ノ生國ハ  
 ニューヨークデアリマス  
 私モニューヨークニ居タ事ガアルカラ米國ノ事ハヨク

シユライズ 使中節

シユライズ 使節

知ツテキマス一同元氣カネ  
 一同元氣デス何ンノ不平モアリマセン  
 テハコレテ面談ヲ終ルガ一同ニ宜敷傳ヘテ眞ヒタイ  
 故後ニ一同ノ上ニ神ノ祝福アラン事ヲ祈ツテ置ク



居普相合第九七七號

昭和十九年十二月二十八日

外務省在歐留民關係事務室  
鈴木 公

訪問俘虜情報局長官 殿  
 本件十九年九月十六日実施セララルモニテ既ニ報告記ハ赤十字國際委員會  
 駐日代表ヨリ送付アリ檢閲ノ上ニ都合箇所ハ通譯濟ノモリナリ

在本邦赤十字國際委員會代表ノ函留俘虜收容  
 所訪問報告ニ關スル件

在本邦赤十字國際委員會代表「アングスト」ヨリ在府府同委員會  
 ニ宛テタル函留俘虜收容所本所・上級第一分遣所及三浦第一支所  
 訪問報告電報譯文別添送付ス御査閱相成度

本信送付先 陸軍省軍務局長、海軍省軍務局長、俘虜情報局  
 長官

外務省

別紙添附



在本邦赤十字國際委員會代表ノ訪問報告

「函留俘虜收容所本所

第一四〇七號

「アングスト」ハ九月十六日、十七日函留俘虜收容所ヲ訪問セリ所  
 長江本茂夫中佐ハ元陸軍士官學校及商科大學ノ英語教師タリ活潑敏  
 腕現職ニ深キ關心ヲ有ス函留收容所ヲ日本最上ノモノタラシメント  
 スル希冀ヲ有ス

報告第一、函留收容所本部一第一四ノ訪問ニ關シテハ拙電六四〇號  
 参照ノコト報告セザル諸點ハ變化ナシ一收容能力五百五十名觀察當  
 日ノ現在員

英人	士官	准士官	下士	其他	非職人員	計
0	0	1	1	1	1	1
和蘭人	0	0	0	0	0	0
米人	1	1	1	1	1	1
澳洲人	0	0	0	0	0	0

内一名ハ札幌一  
 刑務所ニ五年間  
 ノ懲役ニ服務中

外務省

戊

加奈陀人  
エストニア人

〇

〇

一

一

總計二二〇

姓名ハ皆俘虜情報局ニ通達済ミ、一ジャワ一昭南一フィリピンニ  
テ捕獲セラレタルモノナリ最年長者五十五才最年少者十八才平均二  
十六才當所ハ元隔離病院ナリ

收容所ノ敷地總坪八千四百平方米總建坪二千六百五十平方米内俘虜  
ハ一千九百八十平方米ヲ使用ス總床坪一千六百六十平方米内俘虜九  
百三十平方米ヲ使用ス木造床ノ一階建木造建築物十三棟アリ内十棟  
ハ新築俘虜區域ハ電燈ハ夜間ノミ使用許可空氣容積一人當最小限度  
一〇、七立方米、最大限度二〇、二立方米通風塵芥排泄申分ナシ消  
火設備アリ

外務省

戊

防護被充分ナリ毛布五乃至八敷布一枕一蚊帳一平均六疊ニ四名收容  
ス命令ハ英語和蘭語ニテナス有能ナル通譯者アリ日本式便所充分ア  
リ下水消毒一タンク一ハ建造中ナリ日本式浴室ニテ温浴ハ隔日冷浴  
ハ毎日冷一シャワー一ハ隨時爲スヲ得木製小型一バケツ一七十個水  
栓十六個アリ消毒ニハ消石灰又ハ必要ニ應ジ一クレゾール一液ヲ使  
用ス朝食六時晝食十二時夕食十八時食糧ハ監視ト同様ノモノ一日一  
人當一グラム一ニテ表セバ左ノ如シ收容所製一パン一週一回二八〇  
粉一通常小麦粉一二〇、米五三〇、其他ノ穀物通常大豆又米糠一七  
〇、肉一〇、魚一二〇、重症患者ニハ卵三個患者ニハ毎日牛乳〇、  
一八立ヨリ〇、五四立迄、康弱者ニハ週三四〇、一二立、士官ニハ  
週二四〇、一二立、其他ノ兵ニハ月〇、〇九立一ハット一油五、野  
菜四〇〇、馬鈴薯三〇〇、果物ハ季節ニヨリ異ナル砂糖一五、豆精  
時ニハ砂糖一パン一又ハ塩一五、綠茶一五、優秀職工ニハ報酬トシ  
テ紅茶一、五、同様ニ一コーヒ一〇又同様ニ備給食物例ハバ一

戊

外務省

アスパラガス」「ペインアツブル」鮭鯊肉ヲ給ス。「マールガリン・  
バター」及「チーズ」ハ無シ副食物トシテ芥子胡椒粉乾餅味噌  
「カロリー」三四〇〇、觀察當日ノ朝食味噌汁馬鈴薯「キヤベツ」  
南瓜、晝食「パン」南瓜「ジャム」漬物、夕食馬鈴薯ト豚肉「スー  
プ」炊事設備患者ノ粥ヲ作ル爲メノ釜一ヶ米野菜釜四ヶ「パン」焼  
石炭釜冷蔵庫アリ貯蔵室二野菜貯蔵所ハ建築中俘虜調理人九名内二  
名ハ本職八名ハ電調料人ナリ所長ノ承認ヲ經彼等自身ノ流儀ニヨリ  
テ食事ノ用意ヲナス

食事ニ關スル團體所屬ナシ日本人軍醫一名當番二名俘虜軍醫二名齒  
科者一名當番十七名治療所九至アリ收容能力六十名齒科治療  
ノ設備完全（但義齒假床技工ハ例外）面倒ナル外科患者ハ衛戍病院  
ヘ移送セラル藥品充分但「アミール」赤痢ニ對スル藥品ナシ食器ハ  
使用後煮沸セラル被服履具ハ年二回乃至三回完全消毒ヲナス隔離病  
室三室アリ收容能力十六名乃至二十名診察毎日二回午前九時午後六  
時毎月俘虜全部檢診齒科診察ニハ上級、至剛收容所ヲ回診スル人  
士百之二當ル患者名簿腎臟炎二名氣管支炎三名腸炎二名脚部燙傷一  
名「アミール」赤痢（慢性ニシテ恢復中）一名「アミール」赤痢四  
名肺浸潤五名慢性中耳炎一名總計二十名皆治療所ニアリ外ニ恢復中  
ノ脚氣患者數名「チブス」「パラチブス」赤痢區中リ接種天然痘種  
痘等到着當時ノ体重重八一疋、輕四二疋平均五九疋八四、一九四四  
年八月八日ニハ重八三疋輕四六平均六二、八疋死亡者數開殺以來四  
十一名中央人四十名和蘭人一名概ネ最初到着當時ハ赤痢熱帶病及榮

養不良ノ爲非常ニ衰弱セリ「コレヲ」備フ有スルモノ多數アリタリ  
日本軍ハ完全ナル正服ト共ニ不充分乍ラ被服ヲ供給ス特選ノ洗濯隊  
ノ設備アリ但シ石炭不足セリ士官ハ受領證引換ヘニ併邊費金ノ募金  
ヲナス士官ハ階級ニ準シテ給料ヲ受ク日ハ軍ハ給料日士官ハ二十二  
日其他ノ兵ハ十日二十日三十日毎月食費並引中尉大尉二十七圓少佐  
中佐大佐ハ三十圓所持金士官五十圓下士三十圓所持スルヲ得貧困者  
ナシ利益保護國ヨリノ手當ナシ貯金額到宿當時ノ貯金士官ハ二七四  
〇、五六圓其他ノ兵四六八圓近親者ヘノ送金今日迄安水ナシ起末五  
時三十分宵燈二一時士官二二時氏名點呼五時四〇分及二〇時労働ハ  
商人ノ希望ニ應シ所長ニ於テ之ヲ割當ツ電氣及機械工場ニアリテハ  
労働ハ選任制トス内ヘ「ドツク」工場直貨物運搬人石炭運搬人ノ  
如キヲ割當ツ身體衰弱ナル俘虜ハ收容所維持ニ當ル午前午後十五分  
間ノ休憩アリ晝夜時一時間各日曜日ハ休日トス收容所ニ於ケル木工  
工場ニアリテハ俘虜ハ保護契約ヲセス 二百三十名労働分遣隊ニテ

労働ヲナス負傷ノ際ハ國家義務法適用セラレ工場法ニ基キ補助ヲ受  
ク給料一級ニ一日準士官二十五錢下士十五錢兵十錢支給セラル熟練  
労働割増金一日二一錢ヨリ五錢迄最高二十五錢其賃住宅料並引ナシ  
俘虜ハ酒保ニテ買物ヲナス酒保ハ士官ノ爲メニ土曜日 其他ノ兵ノ  
爲メニハ日曜日開カル割増金ハ賞品購入娯樂設備ニ使用ス今日迄ノ  
割増金ハ二一七一圓五二錢ナリ

養不良ノ爲非常ニ衰弱セリ「コレヲ」國ヲ有スルモノ多數アリタリ  
日本軍ハ完全ナル正服ト共ニ不充分ヲ被服ヲ供給ス特選ノ洗濯隊  
ノ設備アリ但シ石炭不足セリ士官ハ受領證引換ヘニ併購資金ノ基金  
ヲナス士官ハ階級ニ準シテ給料ヲ受ク日下軍ハ給料日士官ハ二十二  
日其他ノ兵ハ十日二十日三十日毎月食費差引中尉大尉二十七圓少佐  
中佐大佐ハ三十圓所持金士官五十圓下士三十圓所持スルヲ得資困者  
ナシ利益保護國ヨリノ手當ナシ貯金額到着當時ノ貯金士官ハ二七四  
〇、五六圓其他ノ兵四六八圓近親者ヘノ送金今日迄妻水ナシ起床五  
時三十分消燈二一時士官二二時氏名點呼五時四〇分及二〇時労働ハ  
個人ノ希望ニ應シ所長ニ於テ之ヲ割當ツ電氣及機械工場ニアリテハ  
労働ハ選任制トス内ヘハ「ドック」工場運貨物運搬人石炭運搬人ノ  
如キヲ割當ツ身體衰弱ナル併購ハ收容所維持ニ當ル午前午後十五分  
間ノ休憩アリ晝夜時一時同各日曜日ハ休日トス收容所ニ於ケル木工  
工場ニアリテハ併購ハ保阪英村ヲセス 二百三十名労働分遣隊ニテ

労働ヲナス負傷ノ際ハ國派労働法適用セラレ工場法ニ基キ補助ヲ受  
ク給料一級ニ一日準士官二十五級下士十五級兵十級支給セラル熟練  
労働割増金一日二一級ヨリ五級迄最高二十五級食費住宅料差引ナシ  
併購ハ酒保ニテ買物ヲナス酒保ハ士官ノ爲メニ土曜日 其他ノ兵ノ  
爲メニハ日曜日開カル割増金ハ貴品購入娯樂設備ニ使用ス今日迄ノ  
総割増金ハ二一七一圓五二級ナリ

煙草ハ酒保ニテ月四回販賣自由販賣ナシ但シ退院ノ際ノ謝禮又ハ貧困仔虜ニハ自由販賣アリ宗教上ノ儀式ハ仔虜ノ希望ニ依リ自ラノ指揮ニテ英語和蘭語ニテ行ハル收養所外ノ散步週一週一バレー・ボール・一ヤツチ・ボール拳闘構内ニテ行ハル夏季ハ毎日海水浴ヲ爲ス「カクタ」一ダート」將蔘「ドミノ」音音器ノ室内娛樂アリ土地二千九百七十平方米野菜栽培ニ使用セラル收獲馬鈴薯、玉蜀黍大根、蕪、茄子、「トマト」、牛一、豚九、兎十九、牝鶏四アリ、仔虜ハ所長ノ認可ヲ得バ訪問ヲ受クルコトヲ得但シ今日迄訪問者ナシ今日迄ニ約三十名齒科治療ノ爲外出セリ圖書室ニハ概ネ基督教青年會ヨリノ寄贈書アリ日曜日ニ奏樂ス映畫ナシ仔虜ハ百語ノ讀書月ニ四枚書ク現所長ハ仔虜全部ノ寫眞ヲ撮ラシメタリ各自ハ近親者ヘ一葉郵送ヲ許可セラレタリ救值品今日迄ニ日本赤十字社ヨリハ無シ先キノ交換勳帶亞丸ニヨル赤十字國際委員會ヨリノ分ハ委細郵報スベシ基督教青年會ヨリノ分ハ娛樂器具野菜草花ノ種子大工用具及園

醫用具ナリ又法王顯ヨリハ一四二八圓ノ現金アリ救值品ハ皆仔虜ノ掛案ニヨリ即座ニ配附セラレタル由手紙ハ最小三ヶ月最大十二ヶ月平均六ヶ月ヲ要ス英國及米國ヨリハ平均六ヶ月濠洲蘭印ヨリハ四ヶ月ヲ要ス數名ノ仔虜ニハ通信ナシ之等ハ別ニ電報スベシ所長ノ承認ヲ經テ仔虜ハ利益保護國代表ト通信ヲ行フ所長ハ苦情ヲ有セス風紀良好ナリト述ベタリ仔虜ハ赤十字國際委員會ヨリノ供給品少ナク日本人ノ靴ハ一般ニ小型ナルヲ以テ靴入用ナリト云ヘリ赤痢菌撲滅法樂器ノ追加、「ラヂオ」、電氣、地氈、歴史、露西亞文典ニ關スル書籍ノ要求ハ食事ニ關スル苦情ナキヲ證明スルニ足ル希望記載簿アレドモ所長ハ仔虜ト個人的ニ會見ヲ爲ス意圖ハ一九四三年二月ヨリ一九四四年八月迄ニ窃盜、格闘、不服從、規則違反等六十六件アリ所長ハ体刑ナシト確言セリ又所長ハ法律行爲其他ノ傳達ハ今日迄依頼ナキモ好意ヲ以テ迎フベシト云ヘリ仔虜ハ日本ノ士官ヲ尊敬シ自發的ニ會釋ヲ爲ス

階級徽章ヲ着用スルヲ得收容所ノ規則ハ英語、和蘭語ニテ傳達セラ  
ル所長立會ノ下ニ下記ノ者ト個人的ニ會見セリ

- 「ジョン・フィッシャー」一英國航空隊技手
  - 「ウィルソン・ノリス」一英國航空隊飛行軍曹
  - 「H. G. ギブズ」一英國航空隊軍曹
  - 「W. T. スターリング」一英國海軍軍醫隊主任藥劑師
  - 「F. G. シプトン」一英國軍曹
  - 「J. B. ベーカー」一英國航空隊飛行軍曹
  - 「P. O. オリバー」一AG二隊英人
  - 「F. J. ライク」一航空技手英人
  - 「J. E. シンズ」一LAG隊英人
  - 「B. J. スミス」一伍長英人
  - 「チャールズ・ハトリック」一上等兵英人
  - 「W. ベン・ワーズンバード」一軍曹和蘭人
  - 「H. E. ベルホーベン」一軍曹和蘭人
- 除前ノ要領外ノ如シ

(一)郵便狀況申分ナシ米國ヨリノ最近ノ手紙ハ一九四四年三月英國ヨ  
リハ同年五月郵便物竝ニ返信ヲ受領一英人俘虜ハ二十五通ノ手紙  
ヲ受領一和蘭人ハ「ジャワ」ヨリ四通ノ手紙及返信ヲ受領他ノ和  
蘭人ハ昨年「スラバヤ」在住ノ妻ヨリノ手紙受領セルモ返信ニア  
ラサルガ如シ

(二)被服日本軍ノ供給セル衣類ハ「サイズ」余リニ小サク丈高キ者ニ  
ハ不適當ナリ長期ノ嚴冬ハ温カキ衣類重キ下着靴下手袋胴着毛布  
特ニ靴ヲ必要トナス尙小刀「フォーク」「スプーン」皿水差し石鹼  
化粧品ヲ必要トナス**改**直品ヲ監理スル俘虜ハ將來被服ハ完全ニ身  
ニ合フ物ヲ個人別ニ送付セラレ度キ旨申出デタリ

(三)藥品ノ供給均勢トラレ居レリ六ヶ月分ノ貯蔵アリ但シ最モ必要ト  
スル「アミール」赤痢ノ撲滅劑ハナシ

(四)食糧小包米國赤十字ノモノハ内ニ「シガレット」ヲ含ムヲ以テ「  
カナダ」赤十字ノヨリモ歡迎セラル小包内容ハ以前ノモノヲ第一

階級徽章ヲ着用スルヲ得收容所ノ規則ハ英語、和蘭語ニテ傳達セラ  
ル所長立會ノ下ニ下記ノ者ト個人的ニ會見セリ

「ジョン・フィッシャー」一英國航空隊技手」  
「ウィルソン・ノーマ」  
「英國航空隊飛行軍曹」  
「H. G. ギブズ」  
「英國航空隊軍曹」  
「W. T. スターリング」  
「米國海軍軍醫隊主任藥劑師」  
「F. C. シプトン」  
「英國軍曹」  
「J. B. ベーカー」  
「英國航空隊飛行軍曹」  
「P. O. オリバー」  
「A. G. ニ隊英人」  
「F. J. ライク」  
「航空技手英人」  
「J. E. シンズ」  
「L. A. G. 隊英人」  
「B. J. スミス」  
「伍長英人」  
「チャールズ・ハトリック」  
「上等兵英人」  
「W. バン・ワーズンバード」  
「軍曹和蘭人」  
「H. E. ベルホーメン」  
「軍曹和蘭人」  
「陸軍ノ要領夫ノ如シ

(一) 郵便狀況申分ナシ米國ヨリノ最近ノ手紙ハ一九四四年三月英國ヨ  
リハ同年五月郵便物並ニ返信ヲ受領一英人俘虜ハ二十五通ノ手紙  
ヲ受領一和蘭人ハ「ジャワ」ヨリ四通ノ手紙及返信ヲ受領他ノ和  
蘭人ハ昨年「スラバヤ」在任ノ妻ヨリノ手紙受領セルモ返信ニア  
ラザルガ如シ

(二) 被服日本軍ノ供給セル衣類ハ「サイズ」余リニ小サク丈高キ者ニ  
ハ不適當ナリ長期ノ嚴冬ハ温カキ衣類重キ下着靴下手袋胴着毛布  
特ニ靴ヲ必要トナス尙小刀「フォーク」  
「スプーン」皿水差し石鹼  
化粧品ヲ必要トナス救恤品ヲ監理スル俘虜ハ將來被服ハ完全ニ身  
ニ合フ物ヲ個人別ニ送付セラレ度キ旨申出デタリ

(三) 藥品ノ供給均勢トラレ居レリ六ヶ月分ノ貯藏アリ但シ最モ必要ト  
スル「アミーバ」赤痢ノ撲滅劑ハナシ

(四) 食糧小包米國赤十字ノモノハ内ニ「シガレット」ヲ含ムヲ以テ「  
カナダ」赤十字ノヨリモ歡迎セラル小包内容ハ以前ノモノヲ第一



トナス「ビスケット」ヲ減シ砂糖菓子ヲ増加スル様希望セリ月一人當リ一個受領致シ度キ希望アリ

田 財政給料充分ナリ

丙 健康状態良好到着當初ハ病人アリタルモ其後健康恢復セリ

乙 近親者ヨリノ小同一米人俘虜ハ一個受領セルニ英國ヨリハ一個モ無ク英人俘虜之ヲ嘆ク

ハ 元氣、士氣良大イニ改マレリ

カ 食糧標準的ナリ但シ食糧品小包ヲ歡迎ス

キ 娯樂設備、「ピンポン」「ギター」「ハーモニカ」小説以外ノ書籍

特ニ電氣「ラジオ」ニ關スル書籍和蘭語ノ書籍蘭英及英蘭ノ辭典

ヲ希望ス其他ハ收容所ノ圖書室申分ナシ

ク 戶外運動、「アー」式蹴球ヲ希望ス其レニ必要ナル空地不充分ナリ

ケ 情報、英人俘虜ハ情報特ニ米國赤十字刊行物ト同様運動行事ニ關ス

ル情報ノ發行ヲ希望ス

コ 雜、新聞映畫ナキコトニ苦情ヲ有ス現所長着任以來改善セラレタル

ヲ斷言ス過去ノ赤十字救恤品ハ大イニ役立テリ尙此上繼續セラレ

レバ大イニ感謝スベシ

トナス「ビスケット」ヲ減ジ砂糖菓子ヲ増加スル様希望セリ月一人當リ一個受領致シ度キ希望アリ

田 財政給料充分ナリ

丙 健康状態良到着當初ハ病人アリタルモ其後健康恢復セリ

丁 近親者ヨリノ小瓶一米人俘虜ハ一個受領セルニ英國ヨリハ一個モ無ク英人俘虜之ヲ嘆ク

ハ 元氣、士氣良大イニ改マレリ

九 食糧標準的ナリ但シ食糧品小包ヲ歡迎ス

十 娯樂設備、「ビンボン」「ダート」「ハーモニカ」小説以外ノ書籍

特ニ電氣「ラジオ」ニ關スル書籍和蘭語ノ書籍蘭英及英蘭ノ辭典ヲ希望ス其他ハ收容所ノ圖書室申分ナシ

十一 戶外運動、「アー」式蹴球ヲ希望ス其レニ必要ナル空地不充分ナリ

十二 情報、英人俘虜ハ情報特ニ米國赤十字刊行物ト同様運動行事ニ關スル情報ノ發行ヲ希望ス

十三 雜、新聞映畫ナキコトニ苦情ヲ有ス現所長着任以來改善セラレタルヲ斷言ス過去ノ赤十字救恤品ハ大イニ役立テリ尙此上繼續セラルレバ大イニ感謝スベシ

ニ上磯第一分遣所

第一四〇八號

一九四三年十月一日開設郵便宛名函館市台町函館俘虜收容所  
 收容能力二百名支所長天藤次郎陸軍中尉視察當日收容員

士官 准士官下士其他 非戦闘員 計

英人	〇	一四二	四	一四六
米人	二	四	〇	六

一皆醫局部員一

總計 一五二

姓名ハ俘虜情報局ニ通達済ミ最年長四十三才最年少十九才平均二十  
 八才海濱ニ住ス新築收容所總坪數二七〇〇平方米建坪九九五平方米  
 内俘虜八九二〇平方米ノ面積ヲ占ム床總坪數一〇七七平方米内俘虜  
 ハ八五五平方米ヲ占ム櫛ハ板扉一階木造建五棟内一棟ニハ上部下部  
 ニ寢床アリ板葺屋根一セメント一床照明良ク風通良シ外観清楚電燈  
 七十五石炭「ストーブ」十七俘虜區域ノ空氣容積一人當リ十二立方

俘虜收容所ノ地力並ニ以テ表示セズ  
 函館市台町一丁目一ノ二番地

米通風排水塵芥箱ノ掃除十分ナリ井戸水ハ濾過シ使用前沸騰ス收容  
 所内外ニ防火設備ト俘虜全部ヲ容レ得ル防空壕ノ設備アリ高キ木製  
 壇ニ疊ヲ敷キ上ニ藁蒲團毛布五枚乃至八枚敷布一枕一蚊帳一アリ命  
 令ハ英語ヲ用フ堪能ナル通譯者アリ便所充分日本式浴場收容力十五  
 名毎日カカリ得ル温「シャワー」敷設ノ見込木製小型バケツ三十個  
 水栓 ナシ石灰「クレゾール」ニヨリ隔日ニ消毒ヲナス朝食六時晝食  
 十二時夕食十七時三十分食糧ニ關シテハ本部ヲ参照セラレ度シ但シ  
 重労働者ハ毎日餘分ニ二百五十瓦ノ握飯ヲ給與セラル「カロリー」  
 ハ三千五百「カロリー」ナリ視察當時朝飯ハ南瓜、馬鈴薯「キャベ  
 ツ」「スープ」晝食餅ト野菜「スープ」「パン」南瓜「ジャム」夕  
 食焼魚、煮豆、漬物、石炭炊ノ釜三「パン」焼釜敷設中「パン」ハ  
 本所ノ「パン」製造所ヨリ當時供給セラル冷蔵器及冷蔵庫ナシ

ノ土地野菜栽培ニ使用セラル收獲トシテハ「トマト」胡椒豆角子大  
根菠薐草日向葵豚肉兎十八仔房ハ養育ノ修理眼科治療ノ爲外出ヲナ  
ス今日迄ニ六十五回赤十字國際委員會ヨリ前交換船帶取丸ニヨリテ  
ノ救恤品並ニ基督教青年會ヨリノ救恤品ヲ受領委細郵報通信ニハ最  
少三ヶ月最大十二ヶ月平均六ヶ月ヲ要ス音信ナキ仔房ノ姓名ハ電信  
ニテ報告スベシ支所長ハ苦情ヲ有セズ仔房ハ靴靴下樂器教育の書籍  
「アミーバ」菌撲滅ニ關スル書籍外ニ要求記入簿入用ナリト公言ス  
所長ハ毎月收容所ノ視察ヲナス仔房ト會見セル際不服從竊盜ノ爲ノ  
所備二件アリ食事ニ關スル苦情ナシ仔房ノ模倣劣ナリ仔房ノ服役振  
リハ使用人ヲシテ満足セシム通知洩レノ諸點ハ本所ノ報告ヲ参照セ  
ラレ度シ支所長立會ノ下ニ「ジョン・リード・バムガリーナ」一ア  
ルバート・N・ブラウン」(共ニ軍醫隊ノ米國大尉ト會見セリ蛋  
白素「ヘッド」油トハ重要品ナリ米國赤十字ノ食糧ニハ不満ナシ又  
「カナダ」赤十字ノ食糧ハ内ニ「シガレット」無キ爲前者程歡迎セ  
ラレズ又「カナダ」ノ小包ハ内容貧弱ナリ

貯藏室ニ仔房料理人五名本所ノ日本人醫員當所ニ勤務ス仔房醫員軍  
醫一名齒科軍醫一、下士二、兵五、治療所收容能力十名重症患者ハ  
本所ノ治療所ニ移ラシム醫療及齒科治療設備ハ略々完全ナリ醫藥ハ  
「アミーバ」菌撲滅劑ヲ除キ利用シ得ラル食器ハ使用後煮沸ス患者名  
簿收容所治療所ニアリテハ痔病一「アミーバ」菌赤痢(陰性)二重  
症消化不良一アリ本所治療所ニアリテハ結核性腹膜炎一貧血症一火  
傷一腎臟炎一アリ仔房區域ニアリテハ腕部腫腫一重症患者傳染病患  
者共ニナシ到着當時ノ体重重七六疋輕四八平均五九・四疋ナリ然ル  
ニ九月十二日ニハ重八一・三疋輕五〇・〇〇疋平均六二・七疋開所  
以來英人仔房二名死去セリ本年ハ一名モナシ特設洗濯所ニハ木製小  
型「バケツ」二〇釜一アリ貯蓄口座預金七百七十圓其他ノ者三百八  
十五圓百名ノ仔房ハ隣接ノ「セメント」工場ニテ服役其他ハ收容所  
維持ニ從事ス收容所ニテ晝食ヲトル尙九十分ノ宗教儀式ハ英語ニテ  
指導者ナクシテ行ハル收容所内ニ戶外運動場アリ千三百二十平方米

海粉

兵ハ米國赤十字ノギツシリ詰メラレタル食糧品特ニ肉製品ヲ好ム收  
 容所特別食ニハ炭化水素十分ナレドモ「ヘッド」油又ハ蛋白質素ハ不  
 十分ナリ一年前ニハ米國赤十字ノ食糧一人當リ月一個ニテ十分ナリ  
 シガ現在ニテハ配給補給ノ爲二個必要ナリ日本軍ヨリ生藥、醫藥及  
 帝亞丸ニ依リ米國赤十字ヨリ大量ノ積荷ヲ受領シ目下之等ヲ利用シ  
 居レリ補綴用齒科醫療器具ノ繼續的送付ニ對シ大イニ感謝ス若シ現  
 在ノ赤十字救恤品ガ繼續セラルル場合補綴用水銀及適當ナル醫療器  
 具ノ送付アラバ感謝スベシ兵ハ重症患者一、二名ヲ除キ良好狀態ニ  
 テ歸國ノ希望ニ滿テリ江本中佐着任以來士氣大イニ加ハレリ立派ナ  
 ル圖書室、樂器アリ古典音樂ヲ含ム新音樂、「カード」、手袋、靴  
 石鹼、更ニ多クノ毛布（特ニ赤道ヨリ來レル者ニ必要）等ハ感謝セ  
 ラルベシ醫藥ノ要求、流酸第一鐵肝臟「エキス」「タイアミン」水  
 塩化物注射飲用ノ「マルタイプルピタミン」「ビタミン」ABC  
 D「コンプレツクス」ヲ含ム「カーボソン」「ヤトレン」「イメ

外務省

戊

テイソエビスマタイラダイト「イメテイン」「ビスマスサブニト  
 レイト」「サブカーボネイト」ニオピアムタインクチャ「サルフ  
 アテアゾール」「サルファアガニダイン」「ヒューマンプラスマ」  
 トリブルダイオイントメント「ゼンタイアンバイオレットクリス  
 タル」「ガーゼ」繻帶糊附「テープ」「エドワードH.D.パンタ  
 ロフト」「聯隊特務曹長」「フレタリツク.R.コイルナツト」  
 飛行曹長「セシル.クロツパー」(軍曹)「ローナルド.イーバ  
 ンス」(伍長)之等英國兵ノ主要ナル要求品ハ温カキ下着靴下食  
 糧小包ナリ又雜誌ヲ好ム構内ノ空地戶外運動ニハ不十分ナリ此五ヶ  
 月間ニ健康改善セリトノコト英國ヨリ個人宛ノ小包送附可能ナリヤ  
 否ヤヲ尋問セリ最近入手ノ書信ハ一九四四年二月附ナリ「ローナル  
 ド.クツク」(兵卒)「ビクターJ.C.ホワイト」(兵卒)「エ  
 リツク.ロバート」(砲手)「ケニスR.A.ロビンズ」(LAG  
 隊)之等英國兵ハ樂器「アコーディオン」ヲ希望ス食事飲料水

戊

外務省

美味ナリ蹴球拳闘用手袋室内遊戯（「モノポリー・ドラフト」ノ如キ）ヲ希望ス酒保ニ對スル資金充分ナリ種々ノ機會ニ於テ士氣ノ鼓舞ニハ故郷ヨリノ救恤品ノ繼續ノ重要ナルコトヲ感得セリ

三 室蘭第一支所一觀察セズ

第一四〇九號

和蘭人	四	一五一	〇	一五五
米人	一	四	〇	五
英人	二	二六四	一	二六七
士官				計
下士兵其他				
非戰鬥員				
總計			四二七	

要注

收容所長ノ談ニ依レバ函館仔虜收容所ハ現在ハ三支所ナルモ十支所ニ増設ノ豫定ナリト内一支所ハ近日開設ノ豫定向所長ハ次ノ如ク語レリ一九四四年三月初旬ニ着任嗣人別ニ仔虜ト會見私尋ニツキ調査セルニ改善ノ餘地充分アルヲ發見セリ今日迄ニ變更又ハ改善セルモノ百八十件アリ仔虜ト密接ナル接近ニヨリ之ヲ遂行スルヲ得タリ能力ニ應ンテ勞役ヲ割當ラル言語ノ困難風俗習慣ノ相違ニヨリ多クノ困難生シ又不必要ニモ叱責スルコトアリ又仔虜ハ規則又ハ習慣ノ違犯トハ知ラスシテ所罰セラレタリ説明ヲ與ヘテ初メテヨク理解スル

was leg  
thru Sugie  
to  
POW J.B

Shanghai  
camps

次第ナリ日本人警備ニ英語ノ命令ヲ教ヘタリ俘虜及工場長ニ作業中  
最モ必要ナル言語ヲ通知スル機命ジタリ夫ヲ俘虜及工所長ニ配付ノ  
爲翻譯中ナリ食糧問題ノ解決ハ困難ナリ菜園家畜ハ増加セラレタリ  
書狀ノ配付改善セラレタリ收容所本所ニ死亡者ナシ室蘭ニ於テハ所  
長着任以來死亡者三名アリ會見中俘虜ハ所長宛ノ俘虜ノ書信ヲ朗讀  
セリ俘虜ニ與ヘシ所長ノ印象ハ本質的ニ英語ニ適納ニシテ西洋ノ作  
法ヲ辨ヘ居ルコト行動ノ迅速收容所改善ニ眞誠ナルコト判明セリ俘  
虜ハ協力セント熱心ナリ靴二箱被服十箱外套六着帝亞丸ニテ輸送セ  
ラレタルモノノ分配開始セラレタリ蚤取粉ヲ或ル地方ニテ購入分配  
セリ月ニ二千圓送金ヲ官憲ニ要求セリ一人當二圓一目的理由ハ台  
灣收容所ト同様ナリ拙電T六十七號ノ終リ参照セラレ度シ貴電一三  
六一號ニ記載事項ノ同意ヲ待チ居レリ函館電報報告終

昭和十九年 月 日  
 先由 昭十九年十一月二十六日

第三〇四號  
 七九六號

上海俘虜收容所第一七八號

在上海瑞西國總領事上海俘虜收容所

訪問狀況ニ關スル件報告(通牒)

昭和十九年十二月廿八日

上海俘虜收容所

俘虜情報長官 殿

首題ノ件昭和十九年十一月二十六日實施セラレタルニ付別紙ノ通り報告(通牒)ス

37

瑞西國總領事フオンタネル  
 上海俘虜收容所訪問狀況報告

上海俘虜收容所

陸軍

陸

20.1.18



瑞西國總領事フオンタネル上海俘虜收容所訪問狀況報告

一 訪問年月日

昭和十九年十一月二十六日

二 訪問者

上海駐在瑞西國總領事 フオンタネル

同行者 上海陸軍部將校 一

三 視察概要

○九、○〇フオンタネル陸軍部將校廣川中尉ト同道俘虜收容所  
應接室ニ案内ス

フオンタネル所長以下所員ト挨拶ヲ交シタル後持参セル書類ヨ  
リ名簿ヲ取出シ記載シアル氏名ノ者收容シアルヤ否ヤヲ尋ヌ所  
長通譯ヲシテ調査セシメ後刻提出ス

所長フオンタネルニ對シ俘虜ニ關スル概括的一般狀況ヲ説明シ  
質問モアリタル後俘虜代表トシテ上級者米人アシホースト大佐

及同ブラウン少佐ト面談セシメ一、四〇所長ノ案内ニテ所要  
ノ説明ヲナシツ、俘虜病室、兵舍物品販賣所、救恤品倉庫、娛  
樂室、醫務室、炊事家畜場各作業室等ヲ視察セシム

此ノ同病室ニ於テハ患者用食料倉庫ヲ詳細ニ點檢シ満足ナル様  
子ヲ示シ各患者室ヲ訪ネ患者ヲ見舞ヒ、タイソン軍醫中佐ト面  
談シ藥ハ充分ナリヤト尋ネタルニ對シタイソン軍醫ハ未ダ必要  
ナル藥ガ澤山アリ、冬ヲ至ヘテ速急ニ暖爐ヲ欲シイト云フ、兵  
舍ニ到リ各室ニテ一々挨拶ヲナシ俘虜ニ「好運ヲ祈ル」ト愛嬌  
ヲ振マク日曜日ナルタメ俘虜全員各室ニアリ、其ノ他上級者ト  
モ軍ニ一般的挨拶ヲ交シテアハ一少佐トタリスマス田中様式ニ  
就イテ簡單ニ話シタルノミナリ

娛樂室、圖書室、醫務室ヲ巡リ炊事室ニ於テ俘虜炊事班長ト談  
立調理等ニ關シ質問シ且當日俘虜ノ食料ヲ試食セシメタル行家  
齋場各作業室ヲ一巡シ再ヒ應接室ニ至リ休憩后、一二〇〇退可

セリ

四 談話ノ概要

所長ノ説話的俘虜ノ現況ヲ説明シタルニ對シフオントネル更ニ詳細ナル説明ヲ求メ利益代表トシテ概責上當然俘虜ノ結算及保健ニ最大ノ關心ヲ示シ結算ニ關シテハ俘虜一人一日一四四三瓦ヲ支給シアリ皇軍將兵ト同一ナル旨告ゲタルニ對シ更ニ之ガ内譯ヲ質シ特ニ肉類ニ對シテハ懸念シアルモノノ如シ

肉類ハ魚肉ヲモ含メ一〇%、野菜類三五%、殘余ハ米、パン、麥粉等數類ナル旨答フ

保健事項中病人ニ關シテハ詳細ニ之ヲ知ラント欲シ現在四十九名ノ病院患者ノ病名及其ノ人員數ヲ記載シ更ニ其ノ團體別ヲ質ス後刻日本軍醫大尉之ガ回答ス

所長ノ一般的説明及其ノ回答ニ依リ所長ニ對シ質問セント欲シタル事項ハ概ニ回答ヲ得タルモノノ如ク説明終了後重要ナル質問モナシ宗教問題ニ關シ舊教ハ牧師ナクテハ儀式ガ全然意味ヲナサザルヲ以テ、目下上海赤十字代表エダレガ外人牧師ノタリスマスニ收容所訪問ヲ東京ニ申請セル旨フオントネル述ベタルニ對シ所長ハ新教ノ如ク上海ニ日本人牧士居ラバ何時ニテモ訪問ヲ許可シ得ルモ甚ダ残念ナリ、クリスマスモ附近ナル故郷ニ手續スルガ可ナリト述ブ

俘虜ニ對スル金錢提供問題ニ關シ

フオントネル「所長ハ本問題ニ對シ先ニ反對サレ好マザル如ク見受ケラルモ金錢提供ニ關シテハ米英俘虜ノ各代表者ヨリノ署名セル受領證ヲ絶体必要トス」

俘虜各人ヨリ署名ヲ取ル事ハ不可ナル旨述ベタルニ對シ各人ノ署名ニ非ズシテ米英人各代表者ニテ可ナリト云フ

所長「一体此ノ金錢ハ貸與ナリヤ寄附ナリヤ」

フオントネル「小官ハ利益代表トシテ金錢ヲ委任サレアルノミ

フオンタネル「米本國ニ照會スルト述べ尙アシユハーストニ對シ食糧ニ關シテ質問ス

フオンタネル「日本軍ノ支給スル食料ハ如何肉類ハ十分ナリヤアシユハーストハ返答ニ窮シタルモノ、如ク

「東洋人ト西洋人トハ食事ノ習慣ガ異ル補充的食料トシテ救恤品ヲ欲スルト言フガ如キ意味ノ事ヲ曖昧ニ答フ

更ニ金銭供與問題ニ關シ語ヲ出シ該問題ハ先程所長ト討論シタル處ニシテ換算率ノ關係上甚ダ不利ニシテ現在ノ狀態ニテハ一

ケ月三、〇〇〇元位ヨリ提供出來ザル旨アシユハーストニ語ス所長ハアシユハーストニ對シ俘虜ハ其ノ金銭ヲ貸與トシテ受ケ

ントスルヤ寄附トシテ受ケントスルヤトノ問ニ對シ寄附トシテナリト答フ

尙今年ノタリスマスハ物價高ノタメ昨年ノ如キ食料ハ赤十字モ供給シザル旨語シ、更ニ該問題ニ關シ質問シタルニ對シアシユハ

ーストハ十分ニシテ満足ナリ只來夏夏用短スボン、シヤツ及靴下等ヲ必要トスト答フ

所見

今回フオンタネルハ訪問ニ先ダテ俘虜トノ討論並ニ俘虜ノ多ク居

ル日ヲ希望アリタル爲予メ俘虜代表ヨリ會談内容ヲ提出セシメ、所長提出事項ニ付キ檢討説明シ不要ナル部分ヲ除カシメタルタメ

俘虜ヨリノ不都合ナル質問事項モナク又俘虜ノ作業ニ出デサル日曜日ヲ當テタリ

フオンタネルハ會談觀察ニ當リ終始予期以上ニ満足セルモノノ如ク其ノ使用セル言語及態度共ニ惡印象ヲ察知シ得ルガ如キモノナ

シ

尙後刻軍抑留所訪問終了後會談中フオンタネルハ所長ニ對シ「俘虜收容所ハ萬事軌道ニ乘リ俘虜ハ幸福ナルモノト認メ感謝ノ意ヲ

表スルトノ意味ノ談話ヲナシタリ

ニテ戦後政府ガ俘虜ニ其ノ返還ヲ要求スルヤ否ヤハ戦後ナラザレバ不明ナリ...

フオンタネルハ金錢ノ性質ニ就テハ知ラザルモノノ如ク明答ナシ得ズ、彼ノ立場トシテ俘虜代表ノ署名ヲ必要トスル旨ノミ強調ス

所長俘虜代表トシテアシユハースト大佐及ブラウン少佐ヲ呼ビ會談セシム

俘虜代表ノ會議内容ニ就キテハ既ニ檢討制限セルヲ以テアシユハーストハ其ノ範圍内ニ於テノミ質問ス

アシユハースト「米國ヨリ更ニ救恤品ヲ期待シ得ルヤ」フオンタネル「救恤品ニ關シテハソ聯經由ウラジオヨリ來ルヤ

否ヤハ末ダ正式通報ニ接シ非ラザルヲ以テ照會セン」アシユハースト「英人救恤會基金ノ狀況如何」

フオンタネル「英人救恤會ニ金ハ存知シ非ズ」アシユハースト「基金ハ伊太利人救恤ニ利用シ得ルヤ」

フオンタネル「伊太利人救恤ニ關シテハ伊太利人會ノモノ以外ニハ基金無キヲ以テ友誼的ニ彼等ヲモ援助サレ度シ」

アシユハースト「瑞典總領事ヲ迪ジ諾威國船員ノ解放サレル様努力セラレン事ヲ願フ」

フオンタネル「諾威國船員ノ解放ニ就イテハ利益代表團タル瑞典總領事ニ傳ヘル」

アシユハースト「何レノ國家ガ伊太利ノ保護國トシテ指定サレタルヤ」

フオンタネル「伊太利ノ保護國問題ニ關シテハ伊國ハ目下渾沌タル状態ニアリ正式ニ保護國ニ指定サレタル國ナシ」

アシユハースト「當局ノ許可ニテ各個人ヨリ米本國宛衛生部員ノ身分證明書再交付方ヲ託ニ發信シアルモ尙貴官ヨリ米本國へ督促サレタシ」

督促サレタシ